

傷病者の搬送及び受入れの 実施基準等に関する検討会資料

平成21年6月29日
総務省消防庁救急企画室
厚生労働省医政局指導課

本検討会の目的

- 1 消防法の改正により都道府県に義務づけられた、傷病者の搬送及び受入れの実施基準のガイドラインに関する検討

- 2 都道府県が設置する協議会に関する検討
 - (1) 構成メンバー

 - (2) 傷病者の搬送及び受入れに係る調査・分析の方法等

協議会

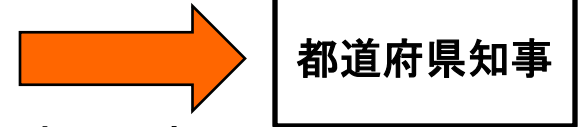
都道府県に設置

○ 構成メンバー

- ・ 消防機関の職員
- ・ 医療機関の管理者又はその指定する医師
(救命救急センター長など)
- ・ 診療に関する学識経験者の団体の推薦する者
- ・ 都道府県の職員
- ・ 学識経験者等(都道府県が必要と認める者)

○ 役割

- ・ 傷病者の搬送及び受入れの実施基準に関する協議
- ・ 実施基準に基づく傷病者の搬送及び受入れの実施に関する連絡調整(調査・分析など)



意見具申

- ・ 実施基準
- ・ 搬送・受入れの実施
に関し必要な事項



協力要請

- ・ 資料提供
- ・ 意見表明

実施基準(ルール)

都道府県が策定・公表

- ① 傷病者の状況に応じた適切な医療の提供が行われる医療機関のリスト
- ② 消防機関が傷病者の状況を確認し、①のリストの中から搬送先医療機関を選定するためのルール
- ③ 消防機関が医療機関に対し傷病者の状況を伝達するためのルール
- ④ 搬送先医療機関が速やかに決定しない場合において傷病者を受け入れる医療機関を確保するために、消防機関と医療機関との間で合意を形成するためのルール等

※都道府県の全区域又は医療提供体制の状況を考慮した区域ごとに定める。

総務大臣
厚生労働大臣

情報提供
等の援助

・医学的知見
に基づく
・医療計画と
の調和

基準策定時
に意見聴取

協議会

消防機関

搬送に当たり、
実施基準を遵守

医療機関

受入りに当たり、
実施基準の尊重に努める

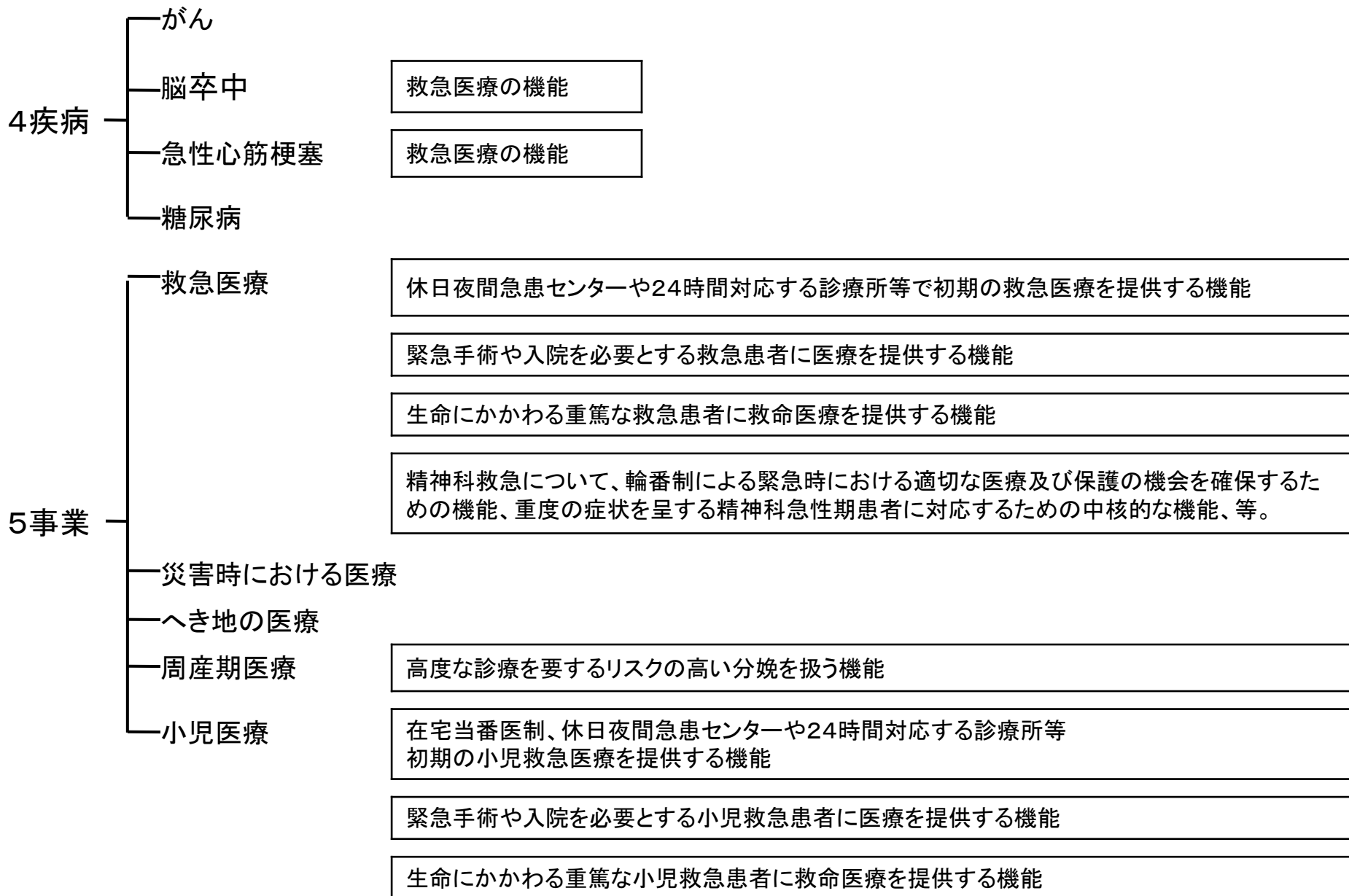
消防法（昭和23年法律第186号）（抄）

第35条の5

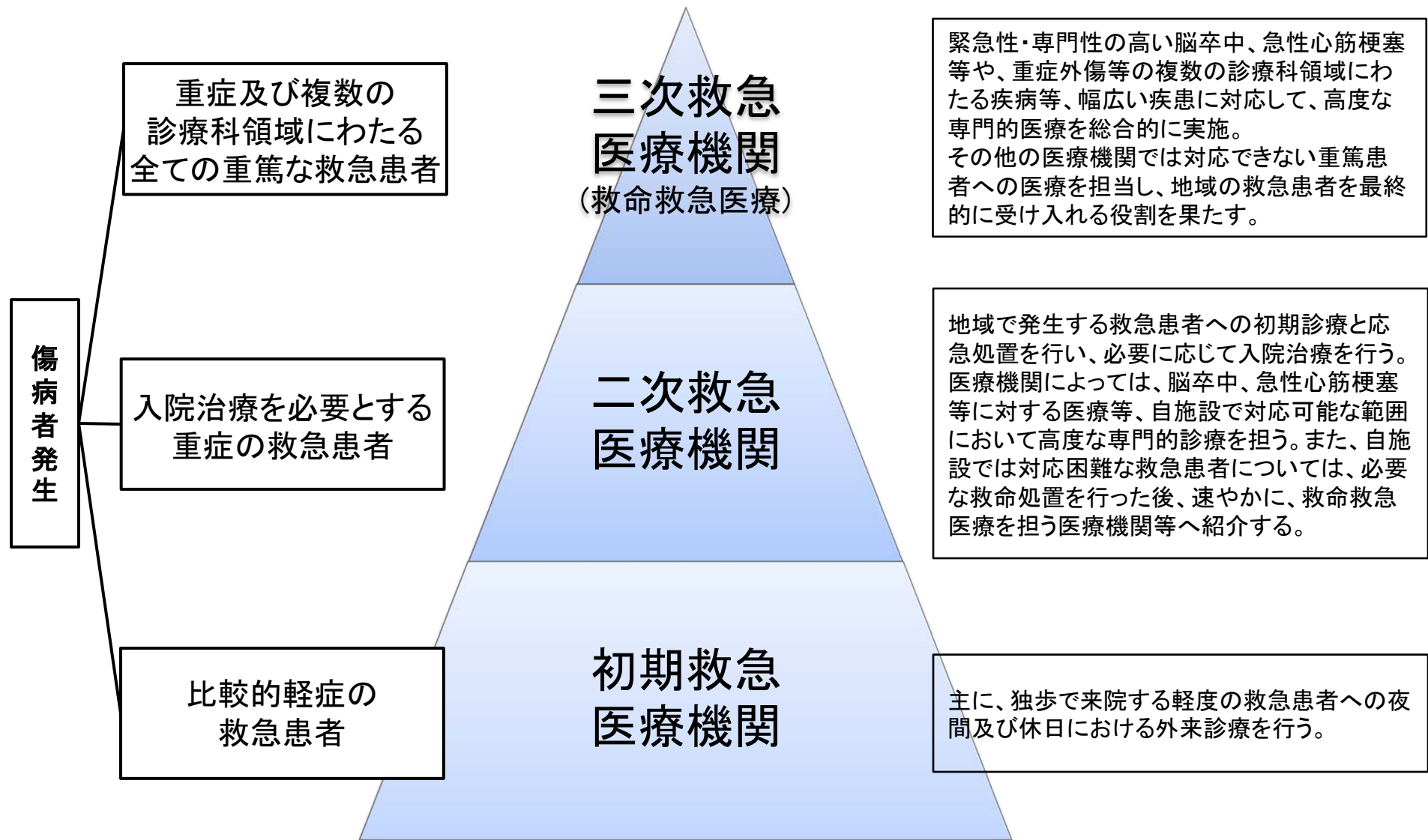
2 実施基準においては、都道府県の区域又は医療を提供する体制の状況を考慮して都道府県の区域を分けて定める区域ごとに、次に掲げる事項を定めるものとする。

- 一 傷病者の心身等の状況（以下この項において「傷病者の状況」という。）に応じた適切な医療の提供が行われることを確保するために医療機関を分類する基準
- 二 前号に掲げる基準に基づき分類された医療機関の区分及び当該区分に該当する医療機関の名称
- 三 消防機関が傷病者の状況を確認するための基準
- 四 消防機関が傷病者の搬送を行おうとする医療機関を選定するための基準
- 五 消防機関が傷病者の搬送を行おうとする医療機関に対し傷病者の状況を伝達するための基準
- 六 前二号に掲げるもののほか、傷病者の受入れに関する消防機関と医療機関との間の合意を形成するための基準その他傷病者の受入れを行う医療機関の確保に資する事項
- 七 前各号に掲げるもののほか、傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関し都道府県が必要と認める事項

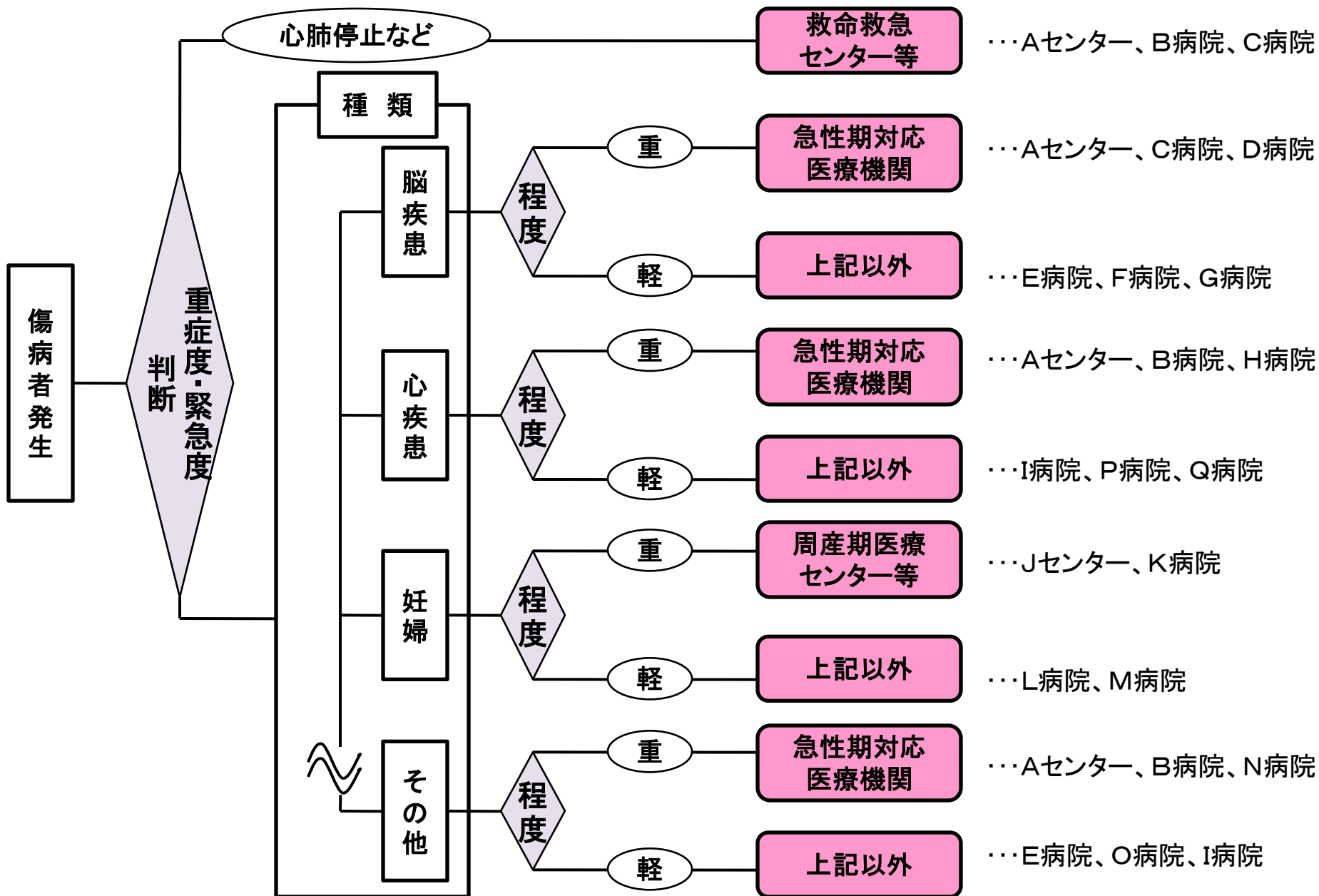
医療計画において明示される救急医療に関する機能



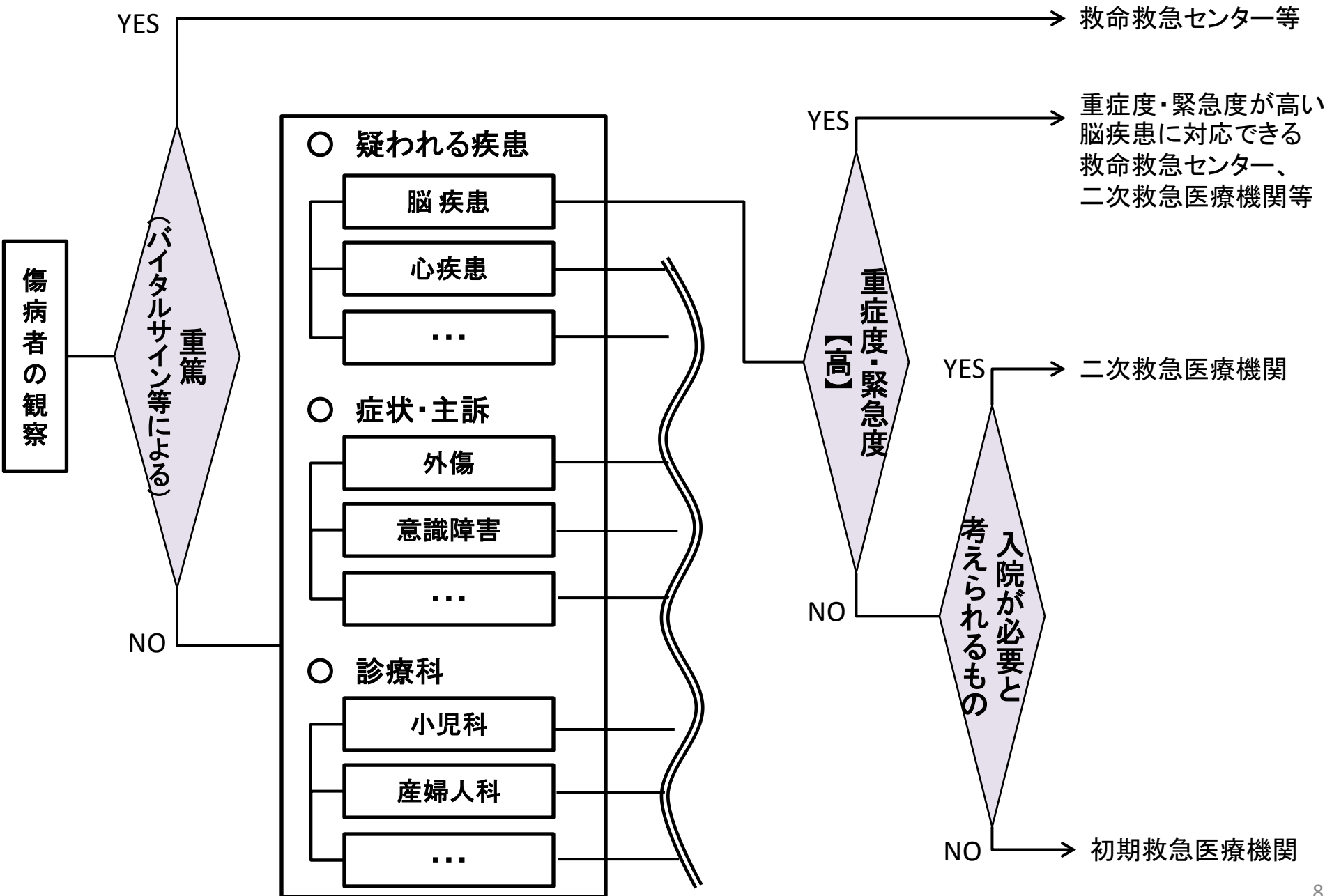
医療計画における救急医療提供体制



傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(イメージ)



傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(イメージ)



傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(例)

| 傷病者の状況 | | | 医療機関のリスト | |
|-----------------|--------|------|---------------------|-------------------------|
| 重篤(バイタルサイン等による) | | | A救命救急センター、B救命救急センター | |
| 重症度・緊急度【高】 | 疑われる疾患 | 脳疾患 | 急性期(発症後 〇〇時間) | B救命救急センター、D病院 |
| | | | その他 | C病院、D病院 |
| | | 心疾患 | | A救命救急センター、E病院 |
| | | ... | | ... |
| | 症状・主訴 | 外傷 | 多発外傷 | A救命救急センター、B救命救急センター |
| | | | その他 | C病院 |
| | | 意識障害 | | A救命救急センター、B救命救急センター、D病院 |
| | | ... | | ... |
| | 診療科 | 小児科 | | F病院、G病院 |
| | | 産婦人科 | | Jセンター、K病院 |
| ... | | ... | | |

※ 上記の基準は例示であり、どの程度まで分類するかは地域の実情に応じて決定されるものである。

傷病者の状況(重症度・緊急度の判断要素について)

生理学的評価

意識
呼吸
脈拍
血圧
SpO2

等

症状・主訴

外傷
意識障害
胸痛
呼吸困難
腹痛

等

疑われる疾患

脳疾患
心疾患
消化器系疾患
呼吸器系疾患
精神系疾患

等

診療科

脳神経外科
小児科
産婦人科
整形外科
消化器外科
等

解剖学的評価

顔面骨骨折
胸郭の動揺
腹部緊張
骨盤骨折
四肢の切断
等

受傷機転

同乗者の死亡
車に轢かれた
車が高度に損傷
車の横転
高所墜落
等

背景疾患

糖尿病
慢性腎不全
不整脈
高血圧
精神疾患
等

参考：救急搬送における重症度・緊急度判断基準作成委員会報告書(1)

救急搬送における重症度・緊急度判断基準作成委員会報告書

(平成16年3月(財)救急振興財団 委員長：島崎修次杏林大学教授)

※ 救急隊員が活用しやすいよう、心疾患や脳血管障害等の疾患別ではなく、症状を中心に10種類の重症度・緊急度判断基準を作成。

| | 外傷 | 熱傷 | 中毒 | 意識障害 | 胸痛 | 呼吸困難 | 消化管出血 | 腹痛 | 周産期 | 乳幼児 |
|--------|---|--|---|--|--|---|---|--|---|--|
| 生理学的評価 | 意識： JCS100以上 呼吸： 10回/分未満又は30回/分以上、呼吸音の左右差、異常呼吸 脈拍： 120回/分以上又は50回/分未満 血圧： 収縮期血圧90mmHg未満又は200mmHg以上 SpO ₂ ： 90%未満、 その他：ショック症状 等 ※上記のいずれかが認められる場合 | | | | | | | | | 意識、呼吸、脈拍、血圧、SpO ₂ 等について新生児、乳児、幼児に分けて基準を設定 |
| 症状等 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・気道熱傷 ・他の外傷合併の熱傷 ・化学熱傷 ・電撃傷 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・毒物摂取 ・農薬等 ・有毒ガス ・覚醒剤、麻薬 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・進行性の意識障害 ・重積痙攣 ・頭痛、嘔吐 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・チアノーゼ ・20分以上の胸部痛、絞扼痛 ・血圧左右差 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・チアノーゼ ・起坐呼吸 ・著明な喘鳴 ・努力呼吸 ・喀血 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・肝硬変 ・高度脱水 ・腹壁緊張 ・高度貧血 ・頻回の嘔吐 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・腹壁緊張 ・高度脱水 ・吐血、下血 ・高度貧血 ・妊娠の可能性 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・大量の性器出血 ・腹部激痛 ・呼吸困難 ・チアノーゼ ・痙攣 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・出血傾向 ・脱水症状 ・黄疸の横断 ・痙攣持続 ・ぐったり・うつろ 等 |
| 解剖学的評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・顔面骨折 ・胸郭の動揺 ・穿通性外傷 ・四肢切断 等 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 受傷機転 | <ul style="list-style-type: none"> ・車外へ放出 ・車の横転 ・高所墜落 ・機械器具による巻き込み 等 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |

【傷病別のプロトコール】

- 重症度・緊急度判断基準

例: 胸痛

第1段階

生理学的評価

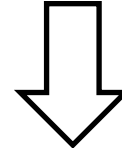
意識 : JCS100以上
呼吸 : 10回/分未満または30回/分以上
 : 呼吸音の左右差
 : 異常呼吸
脈拍 : 120回/分以上または50回/分未満
血圧 : 収縮期<90mmHgまたは収縮期>200mmHg
SpO2 : 90%未満
その他 : ショック症状 ※いずれかが認められる場合

YES



重症以上と判断

NO



第2段階

症状等

- チアノーゼ
- 心電図上の不整脈 (多源性/多発性/連発/PVC、RonT、心室性頻拍等)
- 20分以上の胸部痛、絞扼痛 ・ 背部の激痛
- 心電図上のST-Tの変化 ・ 血圧の左右差

YES



重症以上と判断

NO

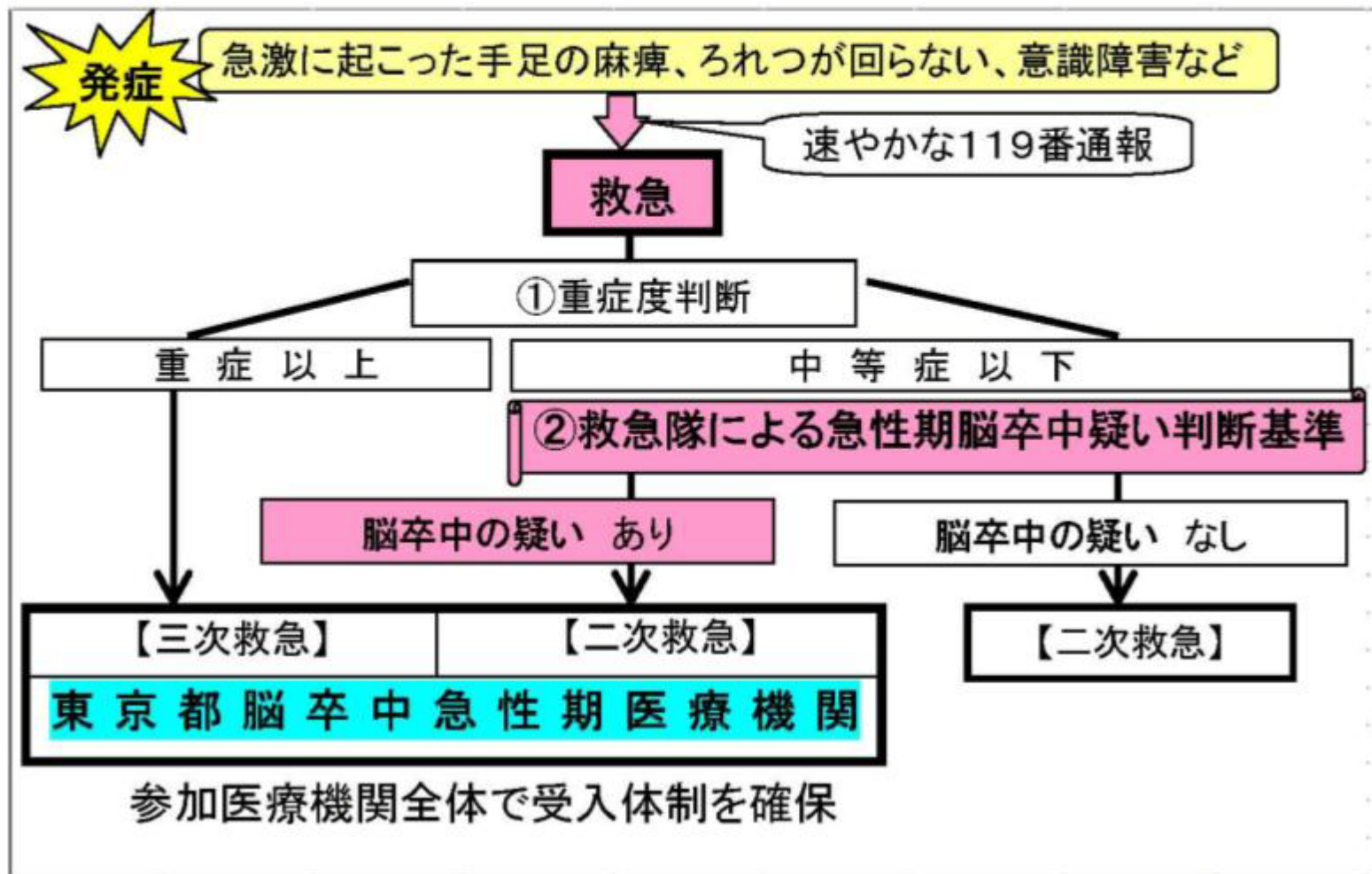


中等症以下と判断

・重症以上と判断した場合の医療機関選定は、救命救急センター等の三次救急医療機関、あるいはこれに準ずる二次救急医療機関及び地域の基幹病院とすること。

東京都脳卒中救急搬送体制について

迅速・適切な脳卒中急性期治療の実施で、より一層の救命と後遺症の軽減を図る



東京都脳卒中急性期医療機関リスト

このリストは、「東京都保健医療計画」における脳卒中急性期医療機能を担う医療機関の一覧です。

平成21年2月1日現在

【注】

◇このリスト掲載の医療機関は、脳卒中急性期患者の受入可能な態勢をとれる日や時間帯があるということです。

また、救急医療現場の状況は、時々刻々と変化するため、受入可能な状態かどうかは常に変化します。

◇「t-PAの実施あり」の欄に「○」のついている医療機関は、t-PA治療(*)実施に必要な態勢をとれる日や時間帯があるということです。

(*) t-PA治療…超急性期の脳梗塞治療で、発症後3時間以内に遺伝子組み換え型t-PA(組織プラスミノゲン・アクチベーター)製剤(薬剤名:アルテプラゼ)の静脈内投与による血栓溶解療法を指す。

◇このリストは、毎月1日付で更新します。

| 医療機関名 | 住所 | t-PAの実施あり |
|------------|-----------------|-----------|
| 東京通信病院 | 千代田区富士見2-14-23 | ○ |
| 駿河台日本大学病院 | 千代田区神田駿河台1-8-13 | ○ |
| 聖路加国際病院 | 中央区明石町9-1 | ○ |
| 東京都済生会中央病院 | 港区三田1-4-17 | ○ |
| せんげん中央病院 | 港区高輪3-10-11 | ○ |

救急隊による「脳卒中疑い有無判断基準」

救急隊は、傷病者の全身状態の観察や脈拍や呼吸状態などの確認、家族等からの情報収集等により、重症度・緊急度を判断し、状態に合った救急搬送先医療機関を選定して、速やかに搬送します。

その際の傷病者の観察項目に、脳卒中発症が疑われる主な徴候(*)を見極めるための判断基準を新たに加えました。

これらを総合的に判断して「脳卒中疑い」のある患者を、救急隊は、東京都脳卒中急性期医療機関に搬送します。

***脳卒中発症が疑われる主な徴候(シンシナティ病院前脳卒中スケールの場合)**
次のような徴候が突然現れた場合、脳卒中が疑われます。

☆歯を見せたり笑ってみせたときに、顔のゆがみがある



☆目を閉じて、10秒間両腕を挙げているようにしても、片側だけ挙がらない、または挙がり方に差がある



☆話をしても不明瞭な言葉が出たり、あるいは全く話せない

*資料:「脳卒中病院前救護の骨子」(脳卒中病院前救護ガイドライン検討委員会)

参考：消防機関が傷病者の状況を確認し伝達するためのルール(東京都の事例)

外傷観察カード <東京消防庁>

総合判断 A B C

| | | | | | | |
|--------------|---------------------------|----------------------|----------------------|---------------|--------------|-------------|
| 外見 | 状態 | 歩行可能・不能(仰・側・腹・坐・その他) | | | 虚脱 | |
| | 顔色 | 正常 | 黄・紅潮 | 土気色 | 蒼白・チアノーゼ | |
| | 表情 | 正常 | 興奮・不安・苦悶 | 無表情・うつろ | | |
| | 嘔吐・失禁 | なし | 嘔気・嘔吐・吐血・喀血 | 失禁(大・小) | | |
| | 皮膚体温等 | 正常 | 乾燥・発熱・湿潤・発汗・浮腫 | 冷汗・冷感 | | |
| 眼・結膜・瞳孔・四肢末梢 | 正常 | 蒼白・チアノーゼ | | | | |
| バイタルサイン | 意識 | 清明 | 1 2 3 10 | 20 30 | 100 200 300 | |
| | A自覚性喪失・I尿管失禁・R不穏状態 意識障害進行 | | | | | |
| | 呼吸 | 性状 | 正常 | 浅・深・喘鳴 | 異常(呼吸) | |
| | | 数()回/分 | 成人 16~19 | 20~29 | 10~15 | 10未満または30以上 |
| | 呼吸音 | 正常 | 左右差(なし・あり) | 乾性ラ音・湿性ラ音 狭窄音 | | |
| | | 緊張度 | 正常 | 強・弱 | 左右差(なし・あり) | 散弱 |
| | 脈拍 | リズム | 整 | 不整() | | 総頸触れず |
| | | 数()回/分 | 成人 50~100 | 101~119 | 50未満または120以上 | |
| | 血圧 | 測定値 | 左右差(なし・あり) | | | |
| | | 収縮期 140~90 mmHg | 141~199 | 90未満 | | 測定不能 |
| 瞳孔 | SpO ₂ | 93~97% | 90~92% | 90%未満()% | | |
| | 大きさ | 正常 | 縮小(両側)・不同(左>・右>) | | 散大 | |
| | 反射 | 正常 | にぶい | | なし | |
| | 偏視 | なし | 右・左・上・下・右斜め・左斜め・共同偏視 | | | |

1 ●
2 ●
3 ●
4 ●

5 ●
6 ●
7 ●
8 ●

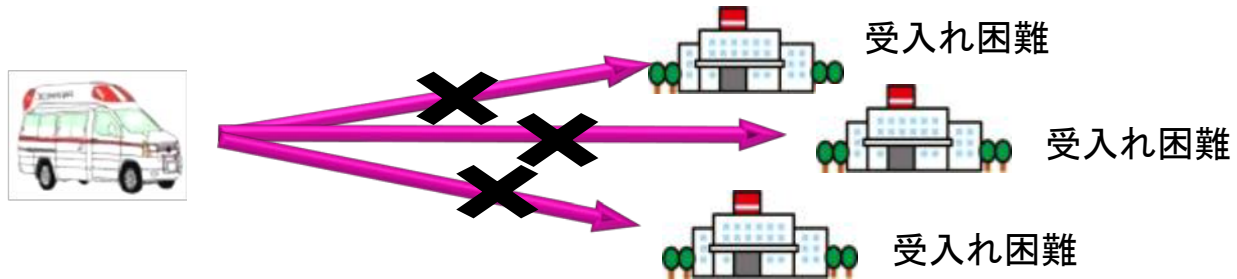
※1 赤色の項目が1つでもあれば、重症と判断する
 ※2 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

| | | | |
|---------|----------|--|--|
| 主訴・局所状態 | 産傷等 | なし | ふるえ・弛緩・痙攣 { 局所・全身 } しびれ・悪寒・めまい・耳鳴り・眩暈 脱力感・胸内苦悶 |
| | 麻痺 | なし | 言語・知覚・運動 { 上半身・下半身・全身 } 除脳硬直・除皮質硬直 |
| | 部位 | 頭・顔・眼・鼻・口・耳・頸・肩・胸・腹・腰・膝・骨・腕・膝・足 前腕 前胸部 上肢部 上肢部(肩・上腕・肘・前腕・手) 前脚 側胸部 下肢部 右(肩・上腕・肘・前腕・手) 側頭部 骨・部 側腹部 下肢左(右膝・大腿・膝・下腿・足) 後頭部 頸部 右(右膝・大腿・膝・下腿・足) | |
| | 痛み | なし | 鈍痛・激痛 眼痛・開放 間歌・持続 止血・持続 出血量 少・中・多 約() |
| | 出血 | なし | 皮下血腫 毛細血管 耳・鼻出血 中極 末梢(静脈・動脈) 擦傷(耳・鼻) 擦傷(動脈・静脈) |
| | 創傷等 | なし | 擦過傷(創)・打撲・挫傷(創) 刺創・刺創 咬創・切創・洞創・挫減創 切断・線断 頭・顔・胸・腹・鼠頭部への穿通性外傷、フレイルテスト 多指切断、四肢の切断、頸頸緊急、頸頸刺創状態、腸管損傷 顔部出血、内臓露出、頸部又は胸部の皮下気腫、血気胸症 外頸頸脈の著しい膨張、デグロビング損傷 15%以上の損傷を伴う外傷、顔面損傷・気道閉塞 |
| | 骨折 | なし | 捻挫・挫傷・脱臼・変形・非開放 筋炎・開放・筋損・挫傷 鎖骨・肋骨 肩鎖関節・胸・腰・胸鎖関節の左右差 胸鎖関節・骨盤・両側大腿骨・顔面骨 |
| | 既往症 | なし | 心臓・脳血管・高血圧・消化・泌尿・その他 |
| | 受傷機転(要旨) | 頸部刺創 胸腹部刺創・銃創 高所墜落(約5m以上の場合) 機械器具に巻き込まれた 頭・頸・体幹部が挟まれた 車から放り出された。 同乗者の死亡 救出に、20分以上要した | 車の横転 車が高度に損傷している 車にひかれた 5m以上おね飛ばされた 受傷機転(転倒したバイクと運転者の距離、大、自動車が多歩行者、自転車に衝突等)から重症と疑える場合 |
| | 処方使用歴: | 薬名・投与量・投与回数 | |
| 備考 | 最終飲食時刻: | | |

2006

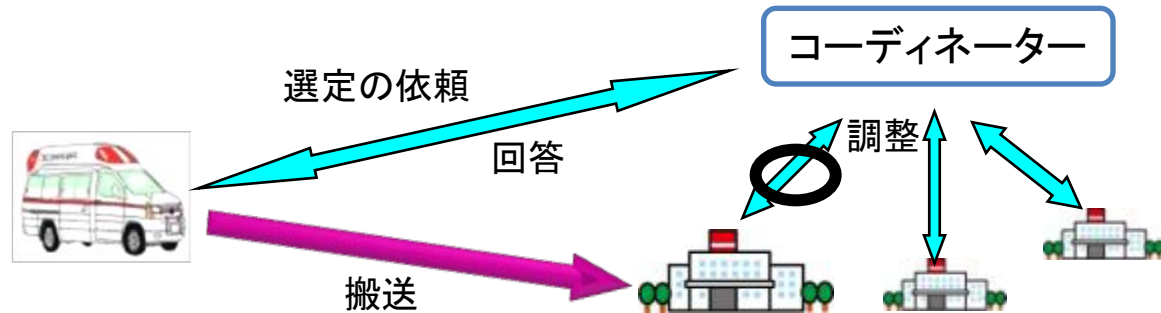
搬送先医療機関が速やかに決定しない場合に医療機関を確保するためのイメージ

搬送先医療機関が速やかに決定しない場合



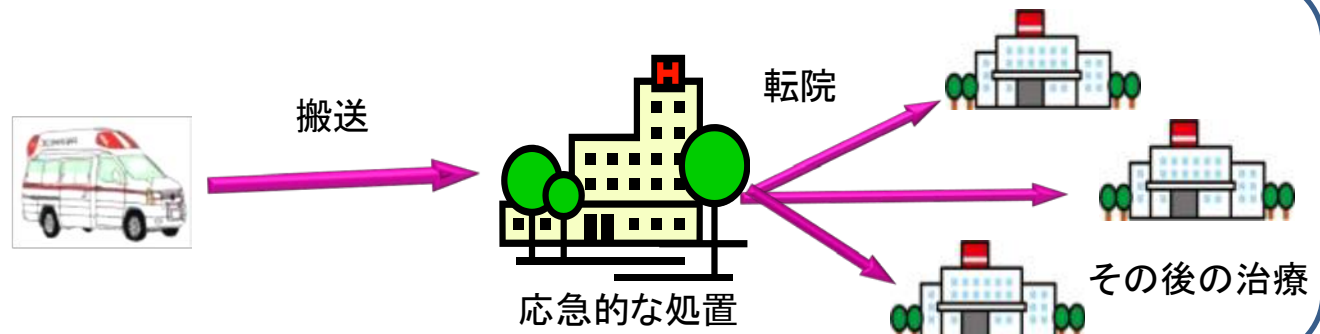
(例) コーディネーターによる調整

コーディネーターが受入医療機関の調整を行い、その調整結果に基づき、傷病者の搬送及び受入れを実施



基幹病院による受入れ

地域の基幹病院が応急的な処置を行い、その後の治療は、必要に応じて転院先医療機関で実施



都道府県間の調整について(1)

【消防法一部改正法案採決時に付された附帯決議】

- 衆議院総務委員会(平成21年4月17日)(抄)
 - ・ 大都市圏を中心に救急搬送が広域的に行われている現状にかんがみ、都道府県が策定する実施基準が都道府県の区域を越えた広域的な連携に十分配慮した実効的なものとなるよう、必要に応じ、情報の提供、助言、その他の援助を通じ、都道府県間の調整を図ること。
- 参議院総務委員会(平成21年4月23日)(抄)
 - ・ 大都市圏を中心に救急搬送が広域的に行われている現状にかんがみ、都道府県が策定する実施基準については、都道府県間の調整が図られ、区域を越えた広域的な連携に十分配慮した、実効的なものとなるよう、必要に応じ、情報の共有、助言、その他の援助を行うこと。

【医療計画】

「医療法」(昭和23年第205号)(抄)

- 第30条の4第9項
都道府県は、医療計画を作成するに当たつて、当該都道府県の境界周辺の地域における医療の需給の実情に照らし必要があると認めるときは、関係都道府県と連絡調整を行うものとする。

「医療提供体制の確保に関する基本方針」(厚生労働省告示)(抄)

- 救急医療において、高度救命救急センターを医療計画に明示する場合
 - ・ 広域的に対応する隣接都道府県のセンターを医療計画に記載することも可能

都道府県間の調整について(2)

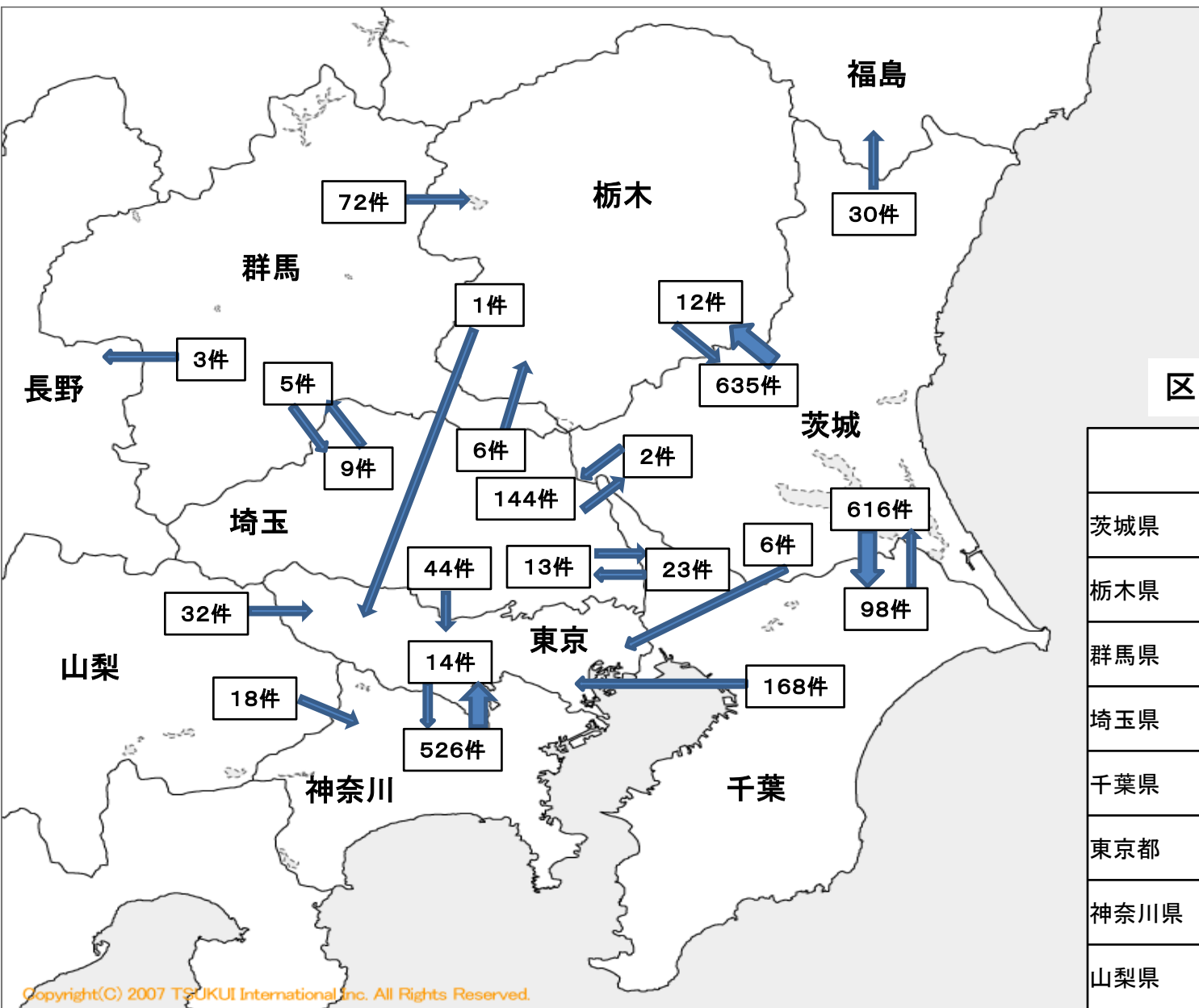
- 周産期医療
 - ・ 周産期医療体制の整備を進める中で、隣接都道府県との連携体制を必要に応じて確保することや救急医療との連携体制を確保することが重要
- 救急医療や災害時における医療
 - ・ 患者の緊急度、重症度等に応じた適切な対応が求められるため、救急用自動車はもとより、ドクターカー、ヘリコプター(ドクターヘリ、消防防災ヘリ等)等の搬送手段を活用することにより救急医療の確保を図ることが重要

【ドクターヘリ】

「救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法」 (平成19年法律第103号)(抄)

- 第5条 (略)
 - 2 都道府県は、前項の場合において、救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療が、隣接し又は近接する都道府県にまたがって確保される必要があると認めるときは、あらかじめ、当該都道府県と連絡調整を行うものとする。

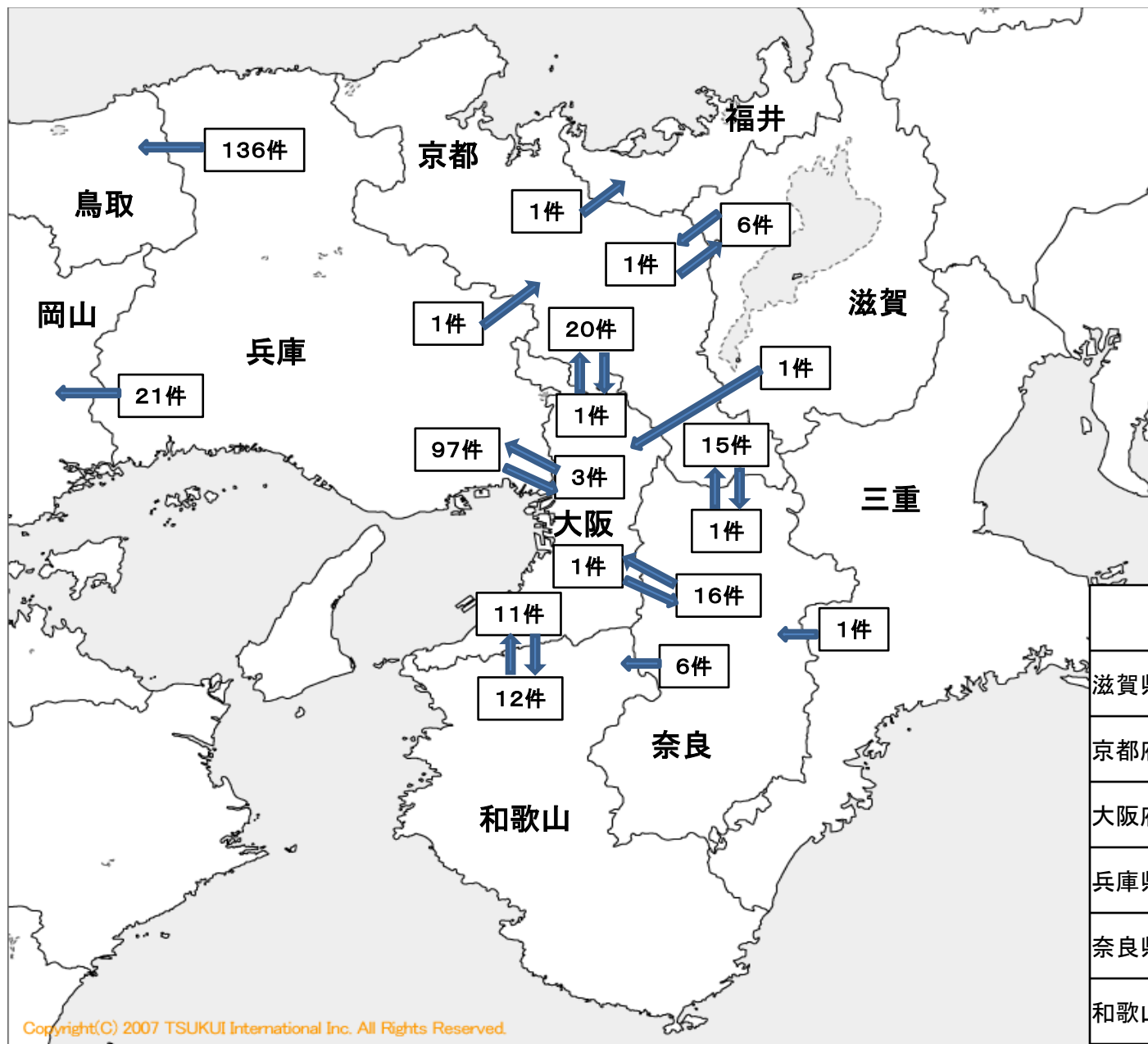
救命救急センター等搬送事案における都道府県区域外搬送の状況(関東)



区域外搬送の状況

| | 全搬送数 (a) | 区域外搬 送数 (b) | b/a |
|------|-------------|----------------|------|
| 茨城県 | 19,106 | 1,289 | 6.7% |
| 栃木県 | 2,835 | 13 | 0.5% |
| 群馬県 | 1,391 | 80 | 5.8% |
| 埼玉県 | 5,250 | 216 | 4.1% |
| 千葉県 | 25,005 | 289 | 1.2% |
| 東京都 | 26,519 | 14 | 0.1% |
| 神奈川県 | 19,212 | 526 | 2.7% |
| 山梨県 | 876 | 50 | 5.7% |

救命救急センター等搬送事案における都道府県区域外搬送の状況(近畿)



区域外搬送の状況

| | 全搬送数 (a) | 区域外搬送数 (b) | b/a |
|------|----------|------------|------|
| 滋賀県 | 8,373 | 7 | 0.1% |
| 京都府 | 14,161 | 37 | 0.3% |
| 大阪府 | 4,592 | 16 | 0.3% |
| 兵庫県 | 12,630 | 255 | 2.0% |
| 奈良県 | 855 | 23 | 2.7% |
| 和歌山県 | 4,417 | 12 | 0.3% |

救命救急センター等搬送事案における都道府県区域外搬送の状況

| 都道府県 | 全搬送数 (a) | 区域外搬送数 (b) | b/a (%) | 全照会数 (c) | 区域外照会数 (d) | d/c (%) | b/d (%) | 区域外搬送の内訳 | | |
|---------|-------------|---------------|------------|-------------|---------------|------------|------------|----------|-----|-----|
| | | | | | | | | 搬送先 | 搬送数 | 照会数 |
| 1 北海道 | 10,949 | 0 | 0 | 11,087 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 2 青森県 | 3,930 | 0 | 0 | 3,934 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 3 岩手県 | 5,040 | 2 | 0.04 | 5,078 | 2 | 0 | 0 | 宮城県 | 2 | 2 |
| 4 宮城県 | 12,488 | 12 | 0.1 | 16,348 | 14 | 0.1 | 85.7 | 山形県 | 9 | 11 |
| 5 秋田県 | 6,172 | 5 | 0.1 | 6,203 | 7 | 0.1 | 71.4 | 福島県 | 3 | 3 |
| 6 山形県 | 1,767 | 0 | 0 | 1,814 | 0 | 0 | 0 | 青森県 | 1 | 2 |
| 7 福島県 | 5,043 | 7 | 0.1 | 5,319 | 7 | 0.1 | 100 | 岩手県 | 4 | 5 |
| 8 茨城県 | 19,106 | 1,289 | 6.7 | 21,016 | 1,430 | 6.8 | 90.1 | 宮城県 | 6 | 6 |
| 9 栃木県 | 2,835 | 13 | 0.5 | 3,208 | 14 | 0.4 | 92.9 | 栃木県 | 1 | 1 |
| 10 群馬県 | 1,391 | 80 | 5.8 | 1,608 | 87 | 5.4 | 92.0 | 福島県 | 30 | 36 |
| 11 埼玉県 | 5,250 | 216 | 4.1 | 6,063 | 249 | 4.1 | 86.7 | 栃木県 | 635 | 689 |
| 12 千葉県 | 25,005 | 289 | 1.2 | 28,782 | 501 | 1.7 | 57.7 | 埼玉県 | 2 | 2 |
| 13 東京都 | 26,519 | 14 | 0.1 | 36,380 | 25 | 0.1 | 56.0 | 千葉県 | 616 | 697 |
| 14 神奈川県 | 19,212 | 526 | 2.7 | 21,308 | 886 | 4.2 | 59.4 | 東京都 | 6 | 6 |
| 15 新潟県 | 14,814 | 6 | 0.04 | 15,360 | 6 | 0.04 | 100 | 茨城県 | 12 | 13 |
| 16 富山県 | 6,406 | 6 | 0.1 | 6,540 | 6 | 0.1 | 100 | 東京都 | 1 | 1 |
| 17 石川県 | 6,423 | 165 | 2.6 | 6,648 | 167 | 2.5 | 98.8 | 栃木県 | 72 | 79 |
| 18 福井県 | 4,218 | 0 | 0 | 4,232 | 0 | 0 | 0 | 埼玉県 | 5 | 5 |
| 19 山梨県 | 876 | 50 | 5.7 | 899 | 53 | 5.9 | 94.3 | 長野県 | 3 | 3 |
| 20 長野県 | 16,667 | 0 | 0 | 16,753 | 0 | 0 | 0 | 茨城県 | 144 | 163 |
| 21 岐阜県 | 18,805 | 19 | 0.1 | 18,939 | 19 | 0.1 | 100 | 栃木県 | 6 | 7 |
| 22 静岡県 | 21,910 | 23 | 0.1 | 22,195 | 23 | 0.1 | 100 | 群馬県 | 9 | 11 |
| 23 愛知県 | 47,536 | 49 | 0.1 | 48,636 | 51 | 0.1 | 96.1 | 千葉県 | 13 | 16 |
| | | | | | | | | 東京都 | 44 | 52 |
| | | | | | | | | 茨城県 | 98 | 102 |
| | | | | | | | | 埼玉県 | 23 | 25 |
| | | | | | | | | 東京都 | 168 | 374 |
| | | | | | | | | 埼玉県 | 0 | 2 |
| | | | | | | | | 神奈川県 | 14 | 23 |
| | | | | | | | | 東京都 | 526 | 886 |
| | | | | | | | | 福島県 | 3 | 3 |
| | | | | | | | | 富山県 | 3 | 3 |
| | | | | | | | | 石川県 | 6 | 6 |
| | | | | | | | | 福井県 | 165 | 167 |
| | | | | | | | | 東京都 | 32 | 32 |
| | | | | | | | | 神奈川県 | 18 | 21 |
| | | | | | | | | 富山県 | 10 | 10 |
| | | | | | | | | 愛知県 | 9 | 9 |
| | | | | | | | | 神奈川県 | 8 | 8 |
| | | | | | | | | 愛知県 | 15 | 15 |
| | | | | | | | | 岐阜県 | 26 | 28 |
| | | | | | | | | 静岡県 | 22 | 22 |
| | | | | | | | | 三重県 | 1 | 1 |

| 都道府県 | 全搬送数 (a) | 区域外搬送数 (b) | b/a (%) | 全照会数 (c) | 区域外照会数 (d) | d/c (%) | b/d (%) | 区域外搬送の内訳 | | |
|---------|-------------|---------------|------------|-------------|---------------|------------|------------|----------|-------|-------|
| | | | | | | | | 搬送先 | 搬送数 | 照会数 |
| 24 三重県 | 7,485 | 3 | 0.04 | 7,720 | 3 | 0.04 | 100 | 愛知県 | 2 | 2 |
| 25 滋賀県 | 8,373 | 7 | 0.1 | 8,384 | 7 | 0.1 | 100 | 奈良県 | 1 | 1 |
| 26 京都府 | 14,161 | 37 | 0.3 | 14,753 | 47 | 0.3 | 78.7 | 京都府 | 6 | 6 |
| 27 大阪府 | 4,592 | 16 | 0.3 | 5,314 | 20 | 0.4 | 80.0 | 大阪府 | 1 | 1 |
| 28 兵庫県 | 12,630 | 255 | 2.0 | 13,894 | 286 | 2.1 | 89.2 | 福井県 | 1 | 1 |
| 29 奈良県 | 855 | 23 | 2.7 | 1,650 | 71 | 4.3 | 32.4 | 滋賀県 | 1 | 1 |
| 30 和歌山県 | 4,417 | 12 | 0.3 | 4,647 | 16 | 0.3 | 75.0 | 大阪府 | 20 | 22 |
| 31 鳥取県 | 377 | 0 | 0 | 384 | 0 | 0 | 0 | 奈良県 | 15 | 23 |
| 32 島根県 | 4,790 | 99 | 2.1 | 4,874 | 108 | 2.2 | 91.7 | 京都府 | 1 | 1 |
| 33 岡山県 | 6,857 | 50 | 0.7 | 6,911 | 52 | 0.8 | 96.2 | 兵庫府 | 3 | 3 |
| 34 広島県 | 2,880 | 38 | 1.3 | 3,286 | 38 | 1.2 | 100 | 奈良県 | 1 | 4 |
| 35 山口県 | 1,860 | 0 | 0 | 1,885 | 0 | 0 | 0 | 和歌山県 | 11 | 12 |
| 36 徳島県 | 8,276 | 0 | 0 | 8,699 | 1 | 0 | 0 | 京都府 | 1 | 1 |
| 37 香川県 | 3,487 | 2 | 0.1 | 3,608 | 2 | 0.1 | 100 | 大阪府 | 97 | 120 |
| 38 愛媛県 | 1,527 | 0 | 0 | 1,594 | 0 | 0 | 0 | 鳥取県 | 136 | 139 |
| 39 高知県 | 1,659 | 16 | 1.0 | 1,722 | 16 | 0.9 | 100 | 岡山県 | 21 | 26 |
| 40 福岡県 | 22,982 | 9 | 0.04 | 23,238 | 9 | 0.04 | 100 | 京都府 | 1 | 1 |
| 41 佐賀県 | 3,914 | 1,140 | 29.1 | 4,234 | 1,217 | 28.7 | 93.7 | 大阪府 | 16 | 64 |
| 42 長崎県 | 2,329 | 0 | 0 | 2,334 | 0 | 0 | 0 | 和歌山県 | 6 | 6 |
| 43 熊本県 | 10,434 | 0 | 0 | 10,601 | 0 | 0 | 0 | 大阪府 | 12 | 15 |
| 44 大分県 | 2,018 | 0 | 0 | 2,033 | 0 | 0 | 0 | 奈良県 | 0 | 1 |
| 45 宮崎県 | 1,614 | 0 | 0 | 1,620 | 0 | 0 | 0 | 鳥取県 | 94 | 103 |
| 46 鹿児島県 | 92 | 0 | 0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 広島県 | 4 | 4 |
| 47 沖縄県 | 13,511 | 0 | 0 | 13,655 | 0 | 0 | 0 | 山口県 | 1 | 1 |
| 合計 | 423,482 | 4,478 | 1.1 | 455,490 | 5,440 | 1.2 | 82.3 | 鳥取県 | 49 | 51 |
| | | | | | | | | 島根県 | 3 | 3 |
| | | | | | | | | 岡山県 | 5 | 5 |
| | | | | | | | | 山口県 | 30 | 30 |
| | | | | | | | | 香川県 | 0 | 1 |
| | | | | | | | | 徳島県 | 2 | 2 |
| | | | | | | | | 徳島県 | 12 | 12 |
| | | | | | | | | 愛媛県 | 4 | 4 |
| | | | | | | | | 佐賀県 | 9 | 9 |
| | | | | | | | | 福岡県 | 1,128 | 1,205 |
| | | | | | | | | 長崎県 | 12 | 12 |

救急医療の体制

救命救急医療(三次救急医療)

○24時間365日の救急搬送受入(複数診療科にわたる重篤な救急患者) ○傷病者の状態に応じた適切な救命救急医療

県立病院好生館(救命救急センター)

佐賀大学医学部附属病院(救命救急センター)

久留米大学病院(高度救命救急センター)

聖マリア病院(救命救急センター)

九州大学病院(救命救急センター)

福岡大学病院(救命救急センター)

済生会福岡総合病院(救命救急センター)

NHO長崎医療センター(救命救急センター)

新型救命救急センター

救護

【住民等】
○救急搬送要請及び心肺蘇生法

【救急隊員(救急救命士を含む)】

○救急隊員(救急救命士を含む)の適切な活動
○適切な救急医療機関への直接搬送

各地区消防本部

搬送時連携

入院救急医療(二次救急医療)

○24時間365日の救急搬送受入 ○傷病者の状態に応じた適切な救急医療

病院群輪番制病院
救急告示医療機関

転院時連携

救命期後医療

○在宅等での療養を望む患者に対する退院支援
○合併症、後遺症のある患者に対する慢性期の医療

療養病床を有する医療機関
回復期リハビリテーションの機能を有する医療機関

初期救急医療(一次救急医療)

○傷病者の状態に応じた適切な救急医療

かかりつけ医(歯科医)
休日夜間急患センター
在宅当番医・歯科在宅当番医

在宅等での生活

時間の流れ

重症度

発症

○ その他傷病者の受入れを行う医療機関の確保に資する事項

(例)

- ① 医療機関の受入可否情報を消防機関と医療機関との間で共有するための基準(救急医療情報システムにおける表示項目や情報更新頻度等に関する運用基準)
- ② 119番通報時点で、特に重症度・緊急度が高いことが疑われた場合に、指令センターで搬送先医療機関を確保しようとする際の基準
- ③ 災害時における搬送及び受入れの基準 等

○ 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関し都道府県が必要と認める事項

(例)

- ① 搬送手段の選択に関する基準(ヘリコプターを使う場合等)
- ② 医師に現場への同乗を要請するための基準 等

協議会の構成メンバー例について

○ 協議会の構成メンバー例

◆ 消防機関の職員

- 代表消防本部
 - 政令市等大規模消防本部
 - 中～小規模消防本部
- 等

◆ 医療機関の管理者又はその指定する医師(救命救急センター長等)

- 救命救急センター、地域中核病院
 - 二次救急医療機関
 - 小児科・産婦人科・精神科
- 等

◆ 診療に関する学識経験者の団体の推薦する者

◆ 都道府県の職員

- 消防防災部局
- 衛生主管部局

◆ 学識経験者等(都道府県が必要と認める者)

傷病者の搬送及び受入れに係る調査分析の方法について 救急搬送における医療機関の受入状況(重症以上傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が14,732件(全体の3.6%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が16,980件(4.1%)ある。

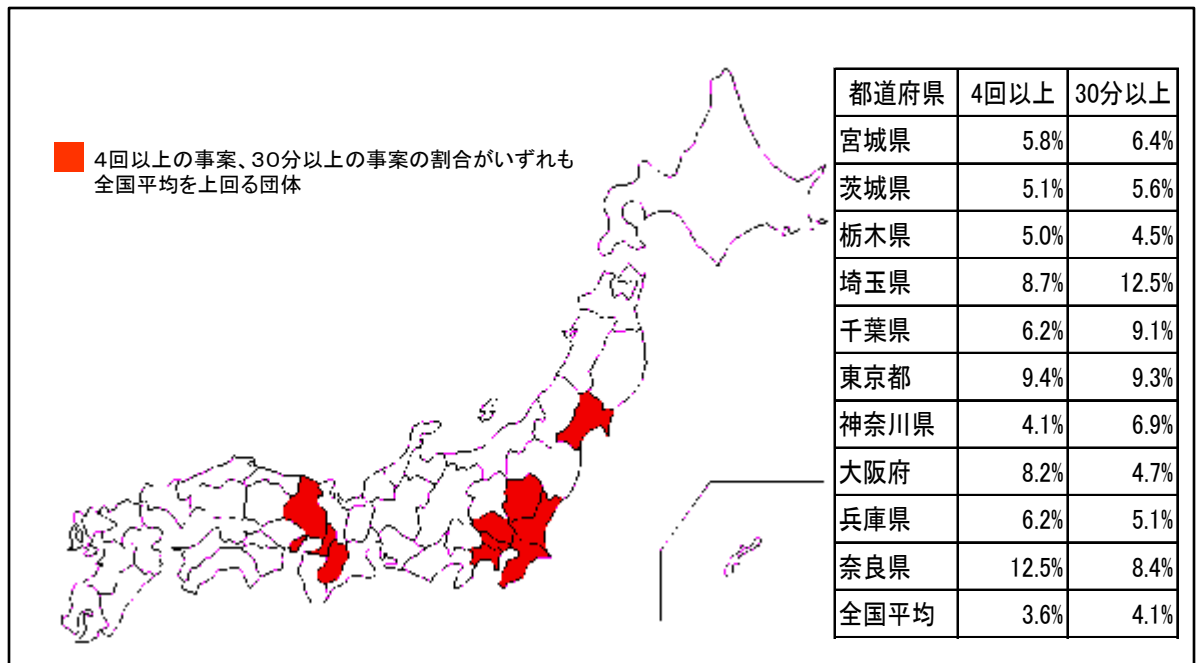
医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

| | | 1回 | 2~3回 | 4~5回 | 6~10回 | 11回~ | 計 | 4回以上 | 6回以上 | 11回以上 | 最大照会回数 |
|---------|----|---------|--------|-------|-------|------|---------|--------|-------|-------|--------|
| 重症以上傷病者 | 件数 | 344,778 | 49,680 | 9,594 | 4,235 | 903 | 409,190 | 14,732 | 5,138 | 903 | 49 |
| | 割合 | 84.3% | 12.1% | 2.3% | 1.0% | 0.2% | 100% | 3.6% | 1.3% | 0.2% | |

現場滞在時間(現場到着から現場出発までの時間)区分ごとの件数

| | | 15分未満 | 15分以上30分未満 | 30分以上45分未満 | 45分以上60分未満 | 60分以上120分未満 | 120分以上 | 計 | 30分以上 | 45分以上 | 60分以上 |
|---------|----|---------|------------|------------|------------|-------------|--------|---------|--------|-------|-------|
| 重症以上傷病者 | 件数 | 257,503 | 135,481 | 12,540 | 2,777 | 1,503 | 160 | 409,964 | 16,980 | 4,440 | 1,663 |
| | 割合 | 62.8% | 33.0% | 3.1% | 0.7% | 0.4% | 0.04% | 100% | 4.1% | 1.1% | 0.4% |

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。



救急搬送における医療機関の受入状況(産科・周産期傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が749件(全体の4.6%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が1,029件(6.3%)ある。

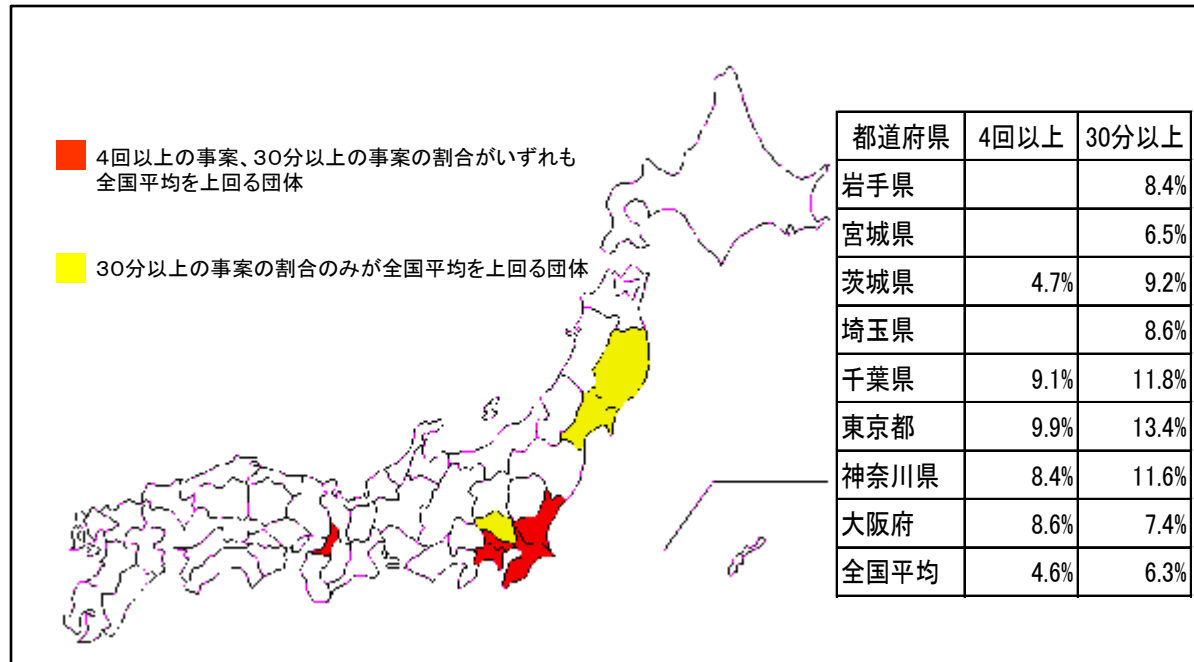
医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

| | | 1回 | 2~3回 | 4~5回 | 6~10回 | 11回~ | 計 | 4回以上 | 6回以上 | 11回以上 | 最大照会回数 |
|-----------|----|--------|-------|------|-------|------|--------|------|------|-------|--------|
| 産科・周産期傷病者 | 件数 | 13,645 | 1,904 | 484 | 218 | 47 | 16,298 | 749 | 265 | 47 | 26 |
| | 割合 | 83.7% | 11.7% | 3.0% | 1.3% | 0.3% | 100% | 4.6% | 1.6% | 0.3% | |

現場滞在時間区分ごとの件数

| | | 15分未満 | 15分以上30分未満 | 30分以上45分未満 | 45分以上60分未満 | 60分以上120分未満 | 120分以上 | 計 | 30分以上 | 45分以上 | 60分以上 |
|-----------|----|--------|------------|------------|------------|-------------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 産科・周産期傷病者 | 件数 | 10,293 | 5,140 | 718 | 198 | 106 | 7 | 16,462 | 1,029 | 311 | 113 |
| | 割合 | 62.5% | 31.2% | 4.4% | 1.2% | 0.6% | 0.04% | 100% | 6.3% | 1.9% | 0.7% |

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。



救急搬送における医療機関の受入状況(小児傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が9,146件(全体の2.8%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が5,905件(1.8%)ある。

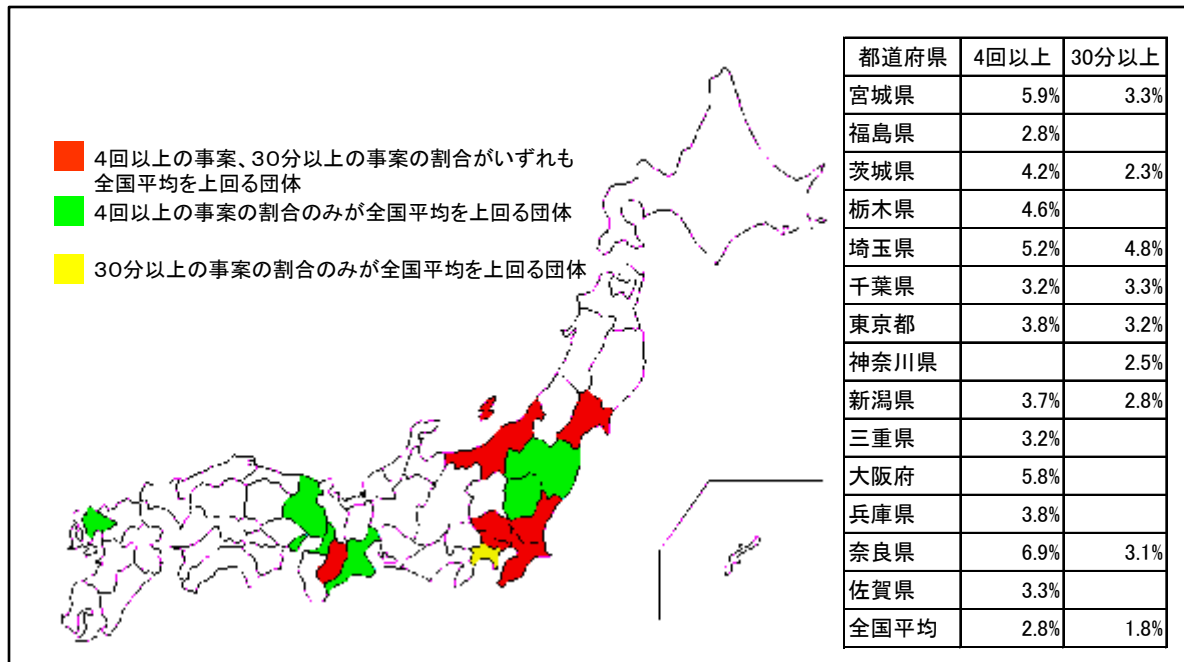
医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

| | | 1回 | 2~3回 | 4~5回 | 6~10回 | 11回~ | 計 | 4回以上 | 6回以上 | 11回以上 | 最大照会回数 |
|-------|----|---------|--------|-------|-------|------|---------|-------|-------|-------|--------|
| 小児傷病者 | 件数 | 267,081 | 47,922 | 6,766 | 2,136 | 244 | 324,149 | 9,146 | 2,380 | 244 | 30 |
| | 割合 | 82.4% | 14.8% | 2.1% | 0.7% | 0.1% | 100% | 2.8% | 0.7% | 0.1% | |

現場滞在時間区分ごとの件数

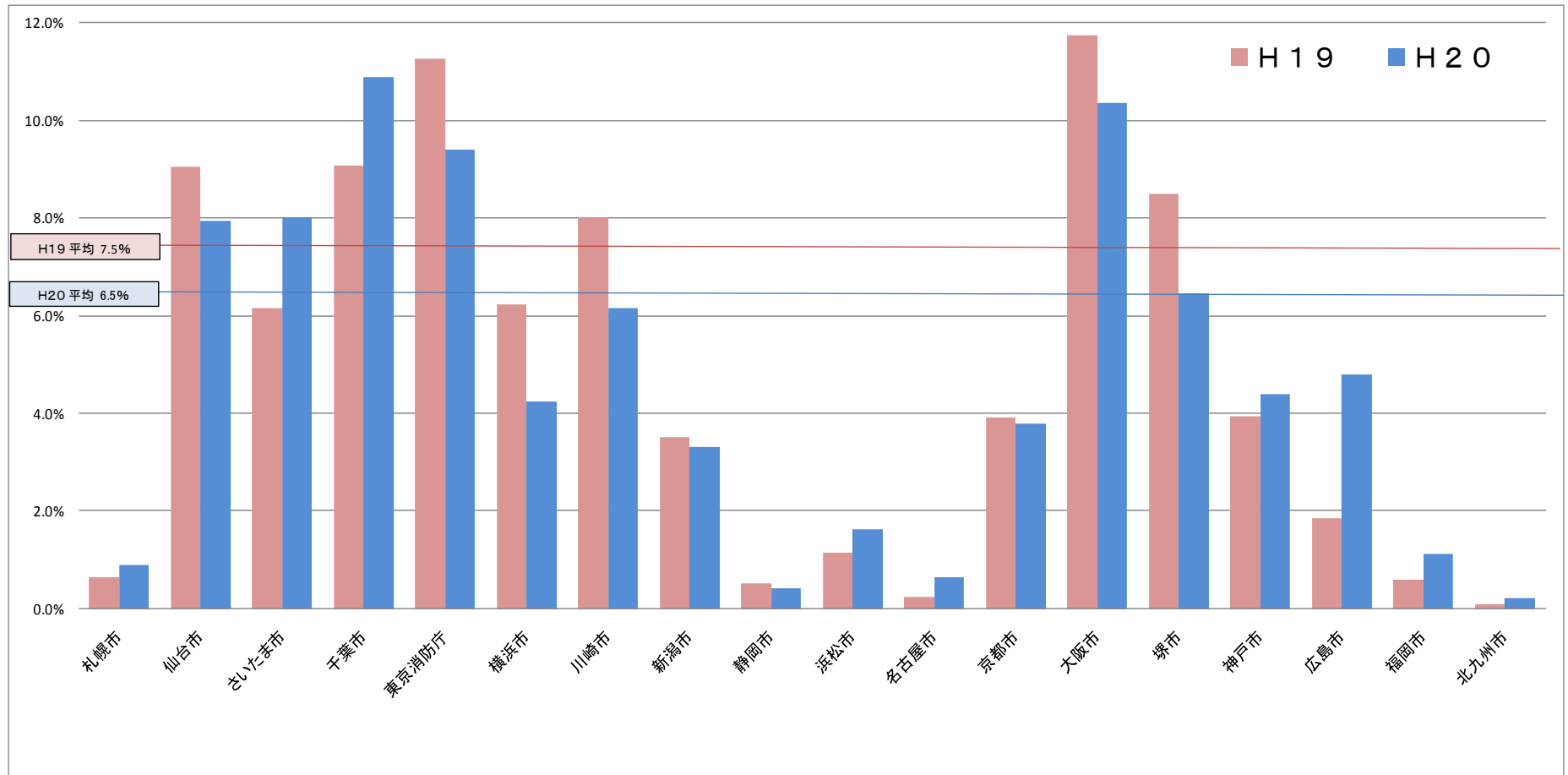
| | | 15分未満 | 15分以上30分未満 | 30分以上45分未満 | 45分以上60分未満 | 60分以上120分未満 | 120分以上 | 計 | 30分以上 | 45分以上 | 60分以上 |
|-------|----|---------|------------|------------|------------|-------------|--------|---------|-------|-------|-------|
| 小児傷病者 | 件数 | 254,126 | 65,355 | 4,942 | 676 | 278 | 9 | 325,386 | 5,905 | 963 | 287 |
| | 割合 | 78.1% | 20.1% | 1.5% | 0.2% | 0.1% | 0.003% | 100% | 1.8% | 0.3% | 0.1% |

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。



大都市における選定困難事案の状況(重症以上傷病者)

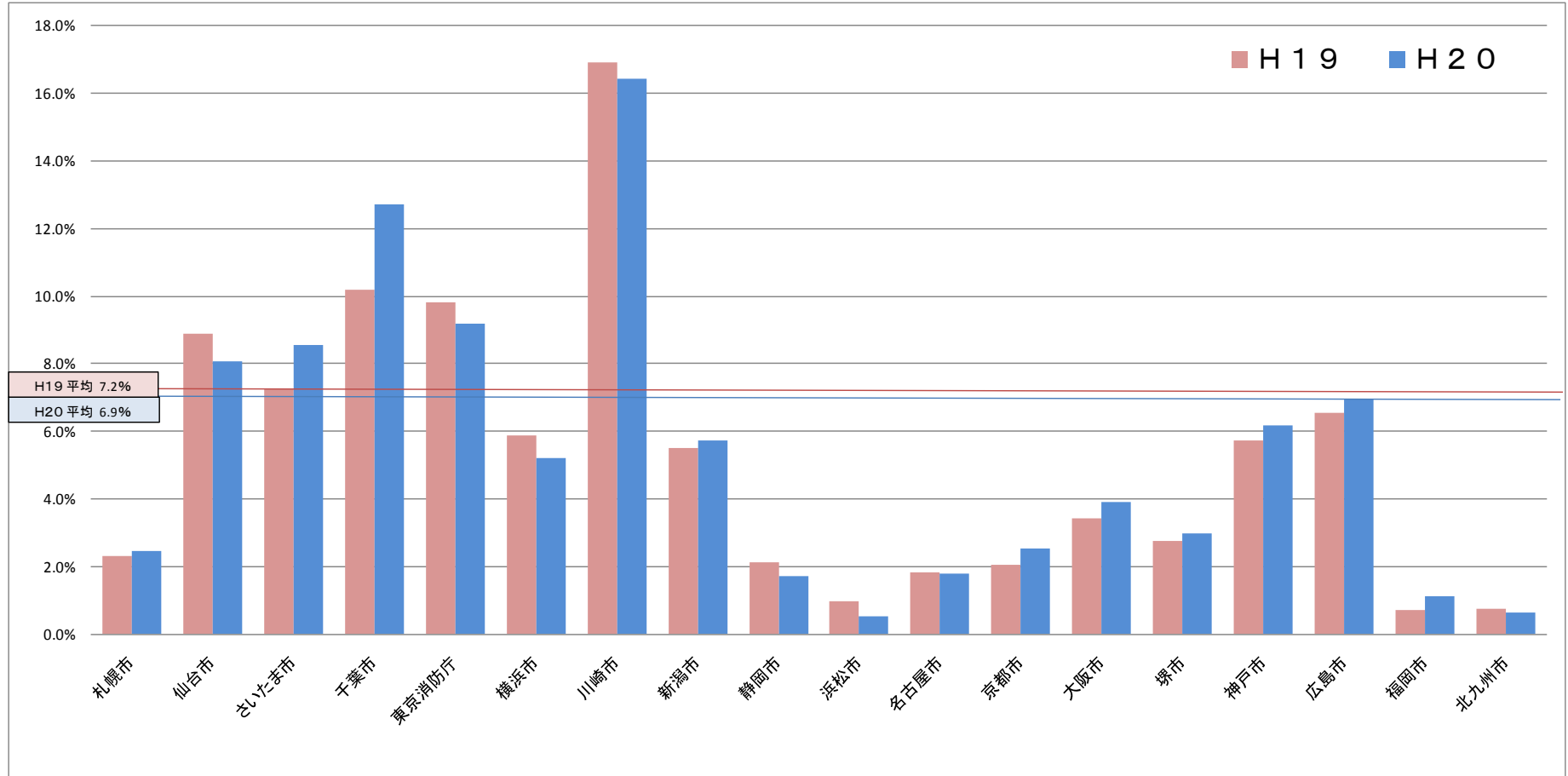
照会回数4回以上の事案の占める割合(H19/20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防 庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|------|-------|-------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|
| H19 | 0.7% | 9.1% | 6.2% | 9.1% | 11.3% | 6.2% | 8.0% | 3.5% | 0.5% | 1.2% | 0.2% | 3.9% | 11.8% | 8.5% | 4.0% | 1.9% | 0.6% | 0.1% | 7.5% |
| H20 | 0.9% | 7.9% | 8.0% | 10.9% | 9.4% | 4.3% | 6.2% | 3.3% | 0.4% | 1.6% | 0.6% | 3.8% | 10.4% | 6.5% | 4.4% | 4.8% | 1.1% | 0.2% | 6.5% |

大都市における選定困難事案の状況(重症以上傷病者)

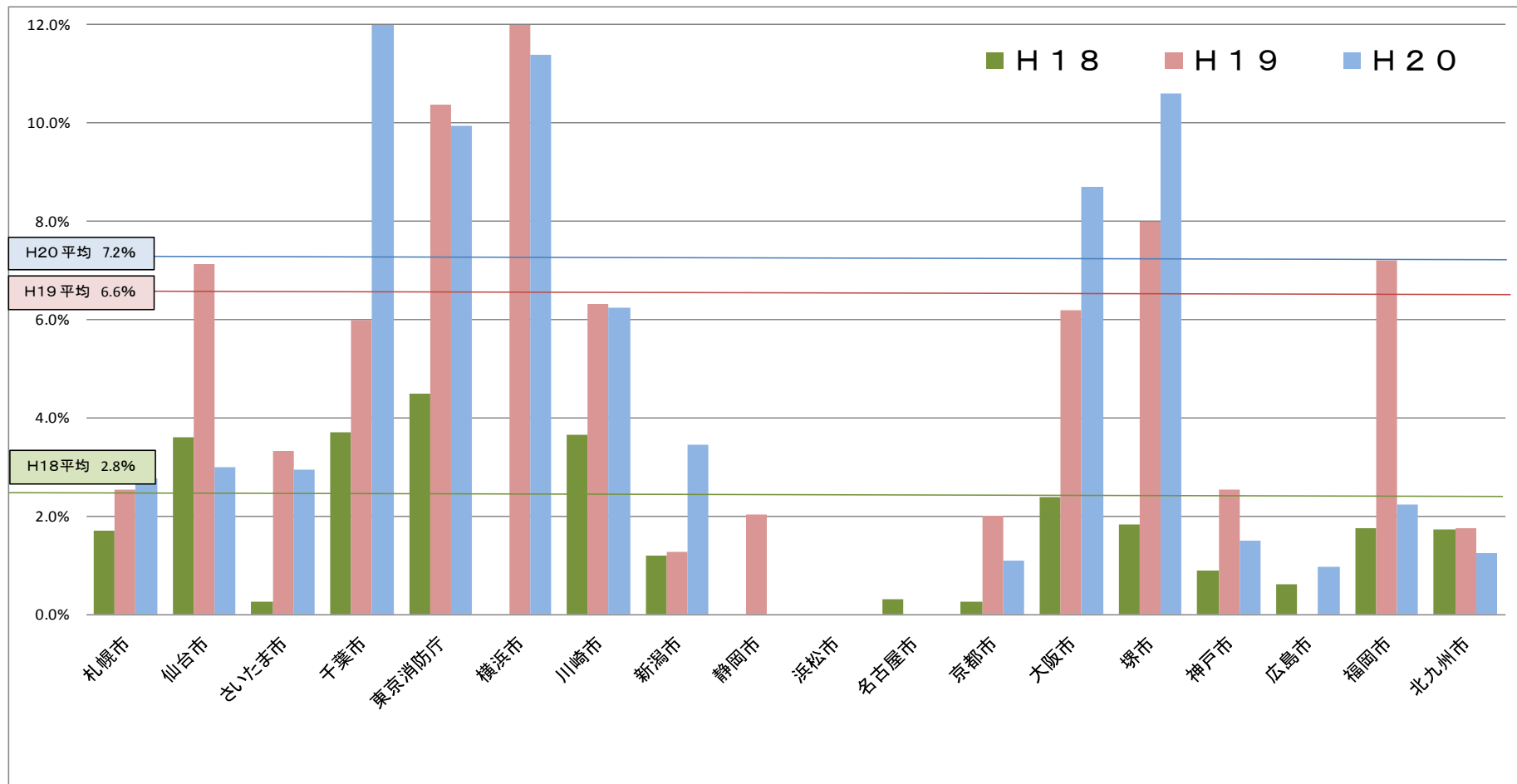
現場滞在時間30分以上の事案の占める割合(H19/20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| H19 | 2.3% | 8.9% | 7.2% | 10.2% | 9.8% | 5.9% | 16.9% | 5.5% | 2.1% | 1.0% | 1.8% | 2.0% | 3.4% | 2.8% | 5.7% | 6.6% | 0.7% | 0.7% | 7.2% |
| H20 | 2.4% | 8.1% | 8.5% | 12.7% | 9.2% | 5.2% | 16.4% | 5.7% | 1.7% | 0.5% | 1.8% | 2.5% | 3.9% | 3.0% | 6.2% | 6.9% | 1.1% | 0.6% | 6.9% |

大都市における選定困難事案の状況(産科・周産期傷病者)

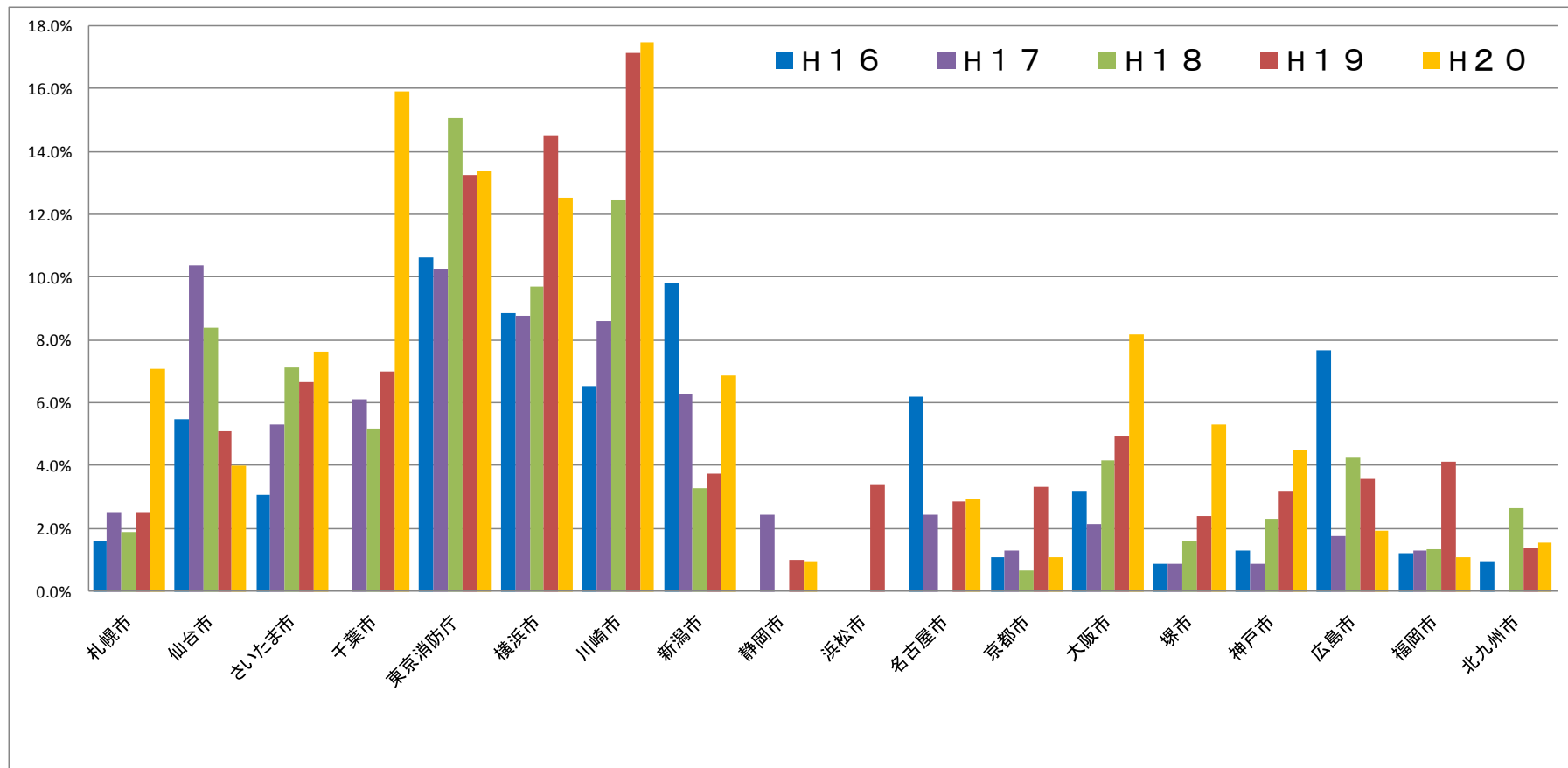
照会回数4回以上の事案の占める割合(H18-20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|
| H18 | 1.7% | 3.6% | 0.3% | 3.7% | 4.5% | - | 3.7% | 1.2% | - | - | 0.3% | 0.2% | 2.4% | 1.8% | 0.9% | 0.6% | 1.7% | 1.7% | 2.8% |
| H19 | 2.5% | 7.1% | 3.3% | 6.0% | 10.4% | 16.0% | 6.3% | 1.3% | 2.0% | - | - | 2.0% | 6.2% | 8.0% | 2.5% | - | 7.2% | 1.7% | 6.6% |
| H20 | 2.8% | 3.0% | 2.9% | 14.5% | 9.9% | 11.4% | 6.3% | 3.4% | - | - | - | 1.1% | 8.7% | 10.6% | 1.5% | 1.0% | 2.2% | 1.2% | 7.2% |

大都市における選定困難事案の状況(産科・周産期傷病者)

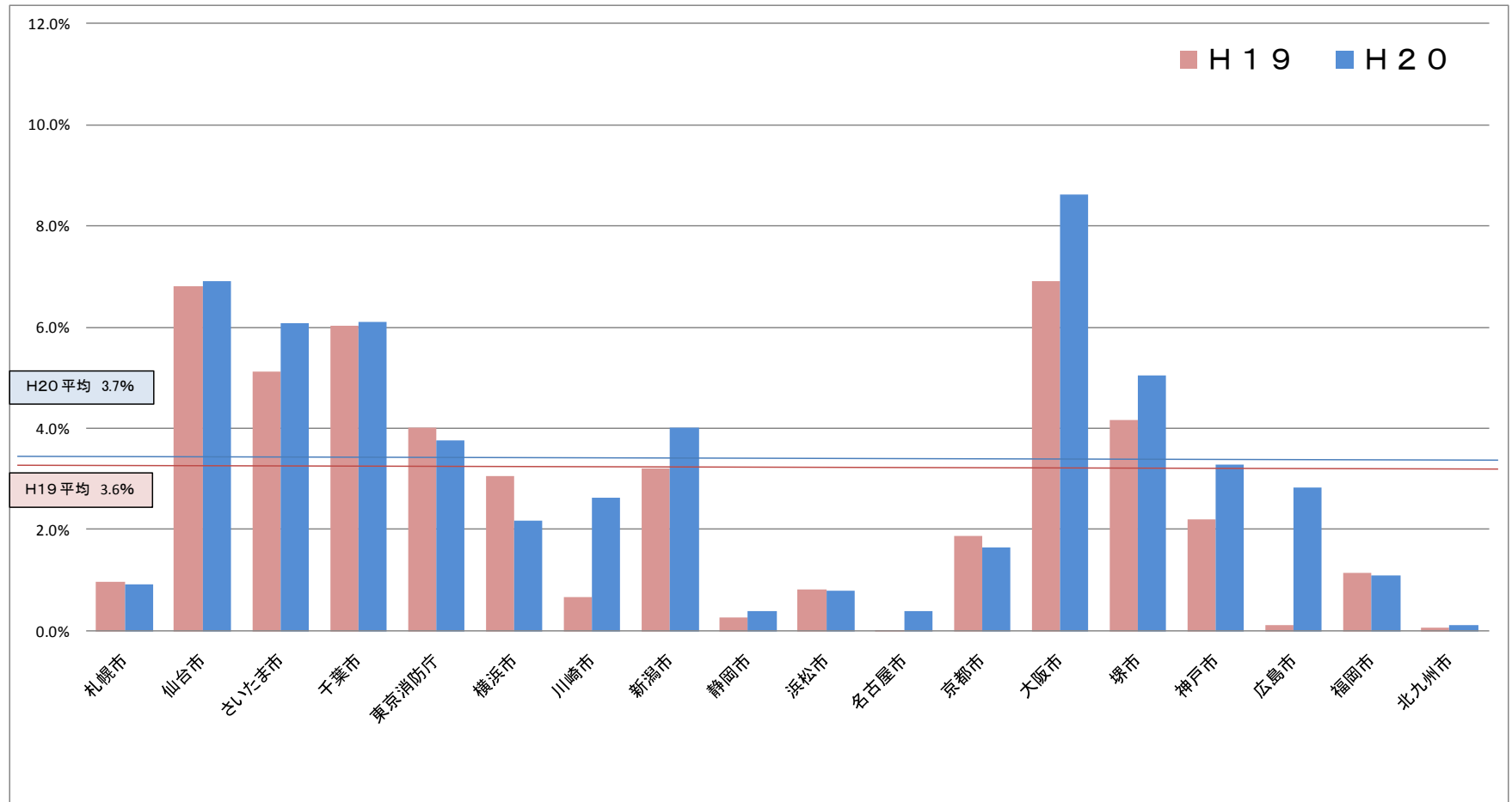
現場滞在時間30分以上の事案の占める割合(H16-20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| H16 | 1.6% | 5.5% | 3.1% | — | 10.7% | 8.9% | 6.5% | 9.9% | — | — | 6.2% | 1.1% | 3.2% | 0.9% | 1.3% | 7.7% | 1.2% | 1.0% | 5.7% |
| H17 | 2.5% | 10.4% | 5.3% | 6.1% | 10.2% | 8.8% | 8.6% | 6.3% | 2.5% | — | 2.5% | 1.3% | 2.2% | 0.9% | 0.9% | 1.8% | 1.3% | — | 6.2% |
| H18 | 1.9% | 8.4% | 7.1% | 5.2% | 15.1% | 9.7% | 12.5% | 3.3% | — | — | — | 0.7% | 4.2% | 1.6% | 2.3% | 4.3% | 1.4% | 2.7% | 8.5% |
| H19 | 2.5% | 5.1% | 6.7% | 7.0% | 13.3% | 14.5% | 17.2% | 3.8% | 1.0% | 3.4% | 2.9% | 3.4% | 4.9% | 2.4% | 3.2% | 3.6% | 4.1% | 1.4% | 8.0% |
| H20 | 7.1% | 4.0% | 7.6% | 15.9% | 13.4% | 12.5% | 17.8% | 6.9% | 1.0% | — | 3.0% | 1.1% | 8.2% | 5.3% | 4.5% | 1.9% | 1.1% | 1.6% | 9.6% |

大都市における選定困難事案の状況(小児傷病者)

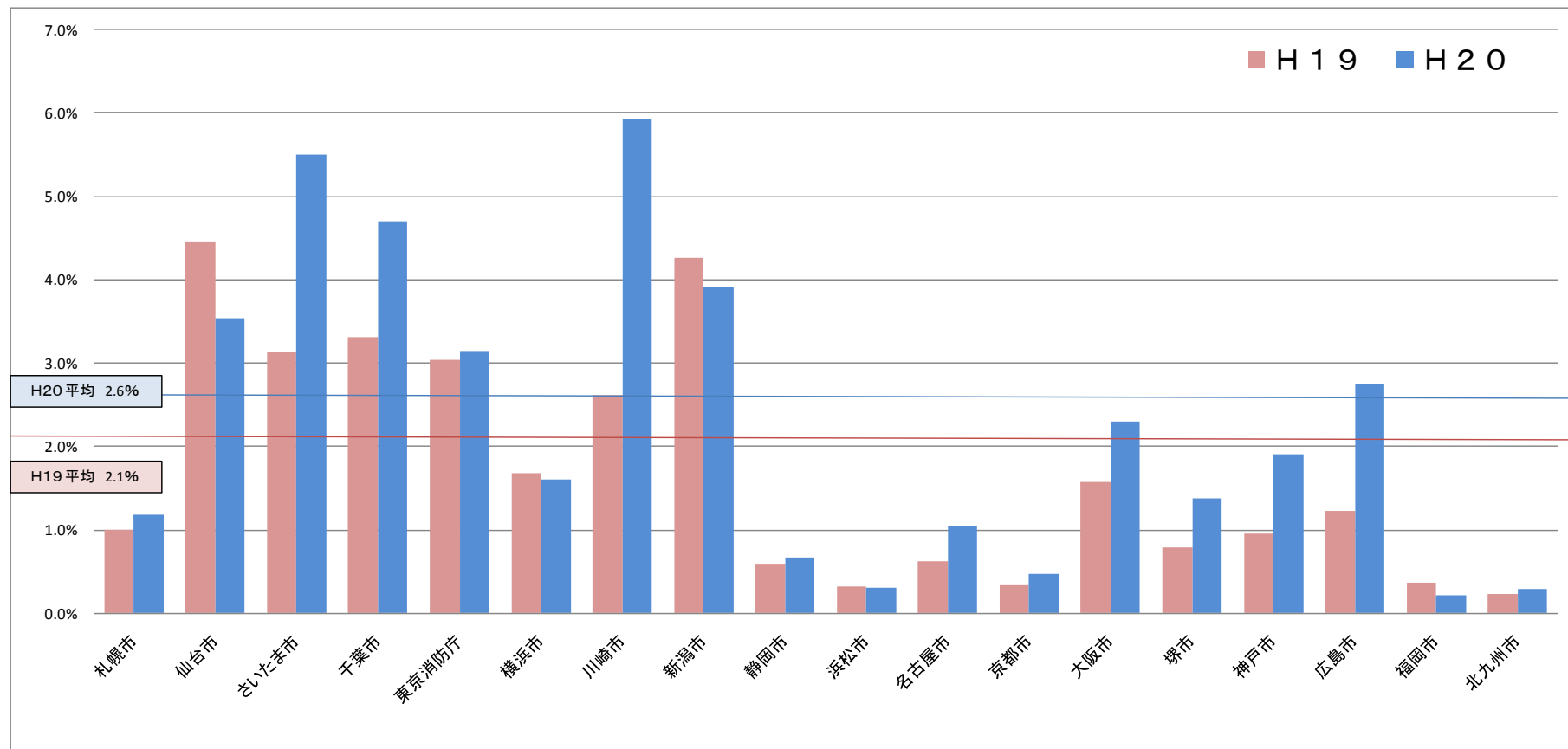
照会回数4回以上の事案の占める割合(H19/20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| H19 | 1.0% | 6.8% | 5.1% | 6.0% | 4.0% | 3.1% | 0.7% | 3.2% | 0.3% | 0.8% | 0.03% | 1.9% | 6.9% | 4.2% | 2.2% | 0.1% | 1.2% | 0.1% | 3.6% |
| H20 | 0.9% | 6.9% | 6.1% | 6.1% | 3.8% | 2.2% | 2.6% | 4.0% | 0.4% | 0.8% | 0.4% | 1.7% | 8.6% | 5.0% | 3.3% | 2.8% | 1.1% | 0.1% | 3.7% |

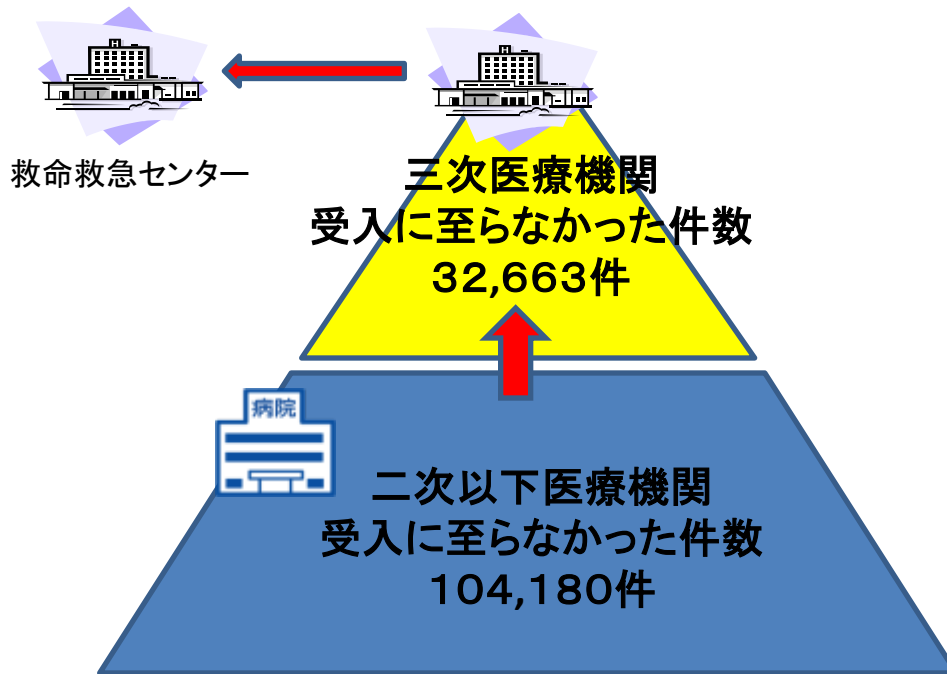
大都市における選定困難事案の状況(小児傷病者)

現場滞在時間30分以上の事案の占める割合(H19/20比較)



| | 札幌市 | 仙台市 | さいたま市 | 千葉市 | 東京消防庁 | 横浜市 | 川崎市 | 新潟市 | 静岡市 | 浜松市 | 名古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 広島市 | 福岡市 | 北九州市 | 平均 |
|-----|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| H19 | 1.0% | 4.5% | 3.1% | 3.3% | 3.0% | 1.7% | 2.6% | 4.3% | 0.6% | 0.3% | 0.6% | 0.3% | 1.6% | 0.8% | 0.9% | 1.2% | 0.4% | 0.2% | 2.1% |
| H20 | 1.2% | 3.5% | 5.5% | 4.7% | 3.1% | 1.6% | 5.9% | 3.9% | 0.7% | 0.3% | 1.0% | 0.5% | 2.3% | 1.4% | 1.9% | 2.8% | 0.2% | 0.3% | 2.6% |

最終的に救命救急センター等で受け入れに至った事案について、 途中の照会で二次救急医療機関と三次医療機関で受け入れに至らなかった理由



- 三次医療機関における理由
- ・ベッド満床 32.6%
 - ・手術中・患者対応中 25.0%
 - ・処置困難 11.2%

- 二次以下医療機関における理由
- ・処置困難 23.6%
 - ・専門外 18.8%
 - ・手術中・患者対応中 14.5%
 - ・ベッド満床 12.7%

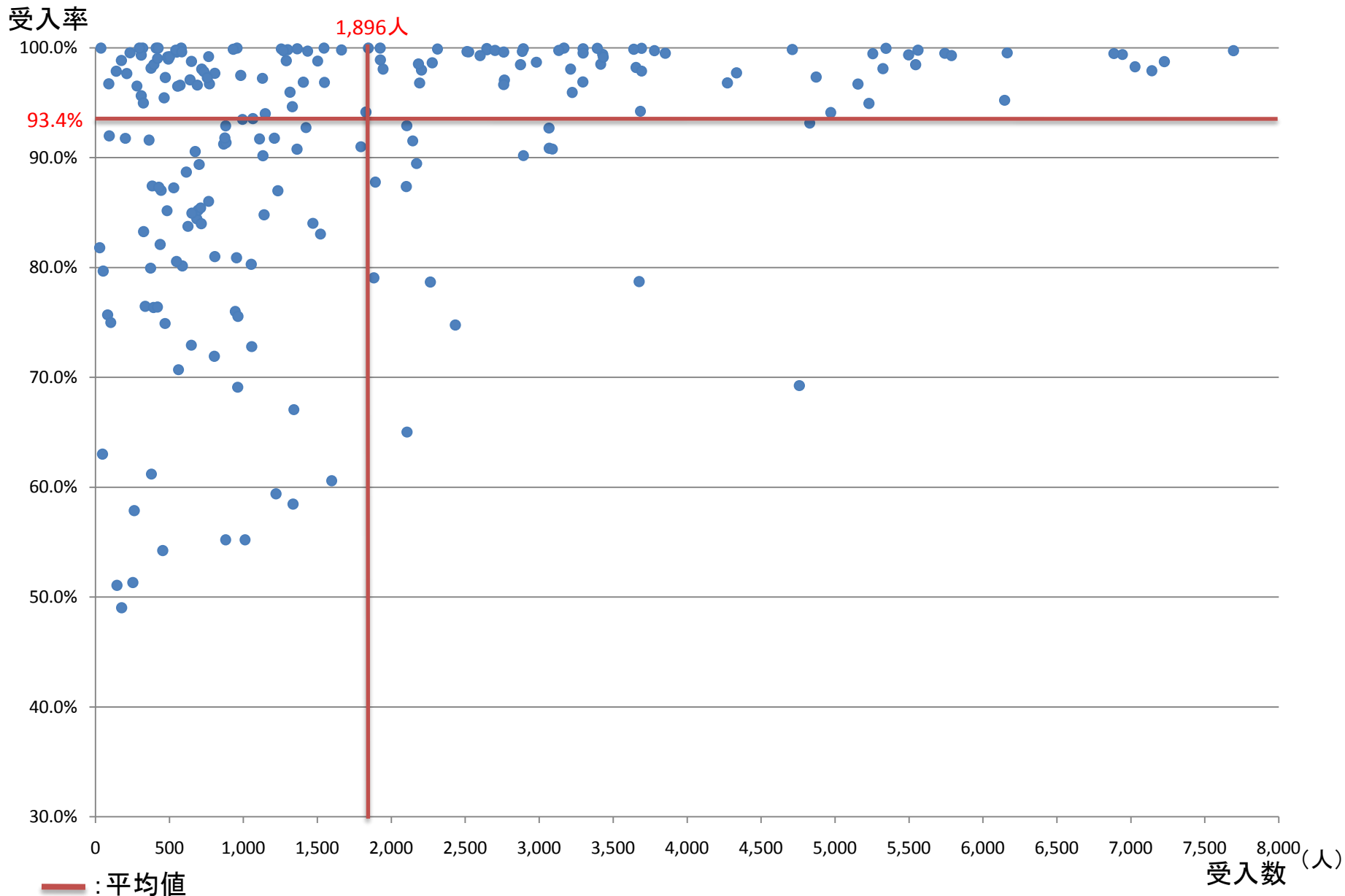
| 病院区分等 | | 手術中・患者対応中 | ベッド満床 | 処置困難 | 専門外 | 医師不在 | 初診(かかりつけ医なし) | 理由不明その他 | 合計 |
|-------|----|-----------|--------|--------|--------|-------|--------------|---------|---------|
| 二次以下 | 件数 | 15,105 | 13,268 | 24,554 | 19,636 | 5,962 | 265 | 25,390 | 104,180 |
| | 割合 | 14.5% | 12.7% | 23.6% | 18.8% | 5.7% | 0.3% | 24.4% | 100% |
| 三次 | 件数 | 10,647 | 8,177 | 3,660 | 1,763 | 609 | 19 | 7,788 | 32,663 |
| | 割合 | 32.6% | 25.0% | 11.2% | 5.4% | 1.9% | 0.1% | 23.8% | 100% |
| 合計 | 件数 | 25,752 | 21,445 | 28,214 | 21,399 | 6,571 | 284 | 33,178 | 136,843 |
| | 割合 | 18.8% | 15.7% | 20.6% | 15.6% | 4.8% | 0.2% | 24.2% | 100% |

救命救急センター等における救急患者受入率

| | 都道府県 | 施設数 | 照会数 (a) | 受入数 (b) | b/a |
|----|------|-----|------------|------------|-------|
| 1 | 北海道 | 11 | 11,087 | 10,949 | 98.8% |
| 2 | 青森県 | 3 | 3,936 | 3,931 | 99.9% |
| 3 | 岩手県 | 3 | 5,081 | 5,042 | 99.2% |
| 4 | 宮城県 | 4 | 16,342 | 12,484 | 76.4% |
| 5 | 秋田県 | 5 | 6,196 | 6,167 | 99.5% |
| 6 | 山形県 | 3 | 1,825 | 1,776 | 97.3% |
| 7 | 福島県 | 4 | 5,354 | 5,072 | 94.7% |
| 8 | 茨城県 | 7 | 19,864 | 18,071 | 91.0% |
| 9 | 栃木県 | 5 | 3,970 | 3,536 | 89.1% |
| 10 | 群馬県 | 3 | 1,532 | 1,320 | 86.2% |
| 11 | 埼玉県 | 7 | 5,848 | 5,064 | 86.6% |
| 12 | 千葉県 | 19 | 28,994 | 25,345 | 87.4% |
| 13 | 東京都 | 26 | 37,706 | 27,282 | 72.4% |
| 14 | 神奈川県 | 12 | 20,474 | 18,726 | 91.5% |
| 15 | 新潟県 | 4 | 15,354 | 14,808 | 96.4% |
| 16 | 富山県 | 4 | 6,547 | 6,413 | 98.0% |
| 17 | 石川県 | 4 | 6,487 | 6,264 | 96.6% |
| 18 | 福井県 | 3 | 4,400 | 4,384 | 99.6% |
| 19 | 山梨県 | 2 | 846 | 826 | 97.6% |
| 20 | 長野県 | 7 | 16,756 | 16,670 | 99.5% |
| 21 | 岐阜県 | 6 | 18,948 | 18,812 | 99.3% |
| 22 | 静岡県 | 6 | 22,194 | 21,909 | 98.7% |
| 23 | 愛知県 | 15 | 48,611 | 47,513 | 97.7% |
| 24 | 三重県 | 3 | 7,718 | 7,483 | 97.0% |

| | 都道府県 | 施設数 | 照会数 (a) | 受入数 (b) | b/a |
|----|------|-----|------------|------------|-------|
| 25 | 滋賀県 | 5 | 8,378 | 8,367 | 99.9% |
| 26 | 京都府 | 5 | 14,715 | 14,133 | 96.0% |
| 27 | 大阪府 | 15 | 5,516 | 4,722 | 85.6% |
| 28 | 兵庫県 | 8 | 13,611 | 12,378 | 90.9% |
| 29 | 奈良県 | 3 | 1,608 | 849 | 52.8% |
| 30 | 和歌山県 | 3 | 4,649 | 4,422 | 95.1% |
| 31 | 鳥取県 | 2 | 627 | 608 | 98.1% |
| 32 | 島根県 | 4 | 4,769 | 4,694 | 98.3% |
| 33 | 岡山県 | 3 | 6,890 | 6,833 | 99.2% |
| 34 | 広島県 | 8 | 3,303 | 2,895 | 87.6% |
| 35 | 山口県 | 4 | 1,916 | 1,891 | 98.7% |
| 36 | 徳島県 | 4 | 8,712 | 8,290 | 95.2% |
| 37 | 香川県 | 2 | 3,607 | 3,485 | 96.6% |
| 38 | 愛媛県 | 4 | 1,598 | 1,531 | 95.8% |
| 39 | 高知県 | 3 | 1,706 | 1,643 | 96.3% |
| 40 | 福岡県 | 8 | 24,434 | 24,101 | 98.6% |
| 41 | 佐賀県 | 2 | 3,026 | 2,783 | 92.0% |
| 42 | 長崎県 | 2 | 2,346 | 2,341 | 99.8% |
| 43 | 熊本県 | 2 | 10,601 | 10,434 | 98.4% |
| 44 | 大分県 | 3 | 2,033 | 2,018 | 99.3% |
| 45 | 宮崎県 | 3 | 1,620 | 1,614 | 99.6% |
| 46 | 鹿児島県 | 1 | 100 | 92 | 92.0% |
| 47 | 沖縄県 | 4 | 13,655 | 13,511 | 98.9% |
| | 合計 | 264 | 455,490 | 423,482 | 93.0% |

救命救急センター(204施設)における救急患者受入状況



参考：救急搬送における医療機関の受入状況等詳細調査

1 調査実施期間

平成20年12月16日(火) 8時30分から
平成20年12月22日(月) 8時29分まで

2 調査対象事案

期間中に東京消防庁管内で救急搬送した全事案(転院搬送除く)

3 調査項目

- (1) 事故種別
- (2) 覚知時間
- (3) 現場到着時間
- (4) 現場出発時間
- (5) 医師引継時間
- (6) 受入照会回数
- (7) 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数
- (8) 傷病種別等

4 回答事案数

9,414事案

調 査 用 紙

| 事案番号 | 覚知日 | 事故種別 | 覚知時間 | 現場到着時間 | 覚知～現着 | 現場発時間 | 現場滞在時間 | 医師引継時間 | 覚知～医師引継時間 | 受入照回数 | 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|------|------|--------|-------|-------|--------|--------|-----------|-------|-----------------------------|---------|--------|------|-----|----------|-----------|------------|-----|-----|------|------------------|------|------------------|-----------|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | 手術患者対応中 | ベッド満床 | | | | 処置困難 | | | | 専門外 | 医師不在 | 初診 (かかりつけ医なし) | 応答なし | 他の医療機関に受入が決まったもの | 傷病者が断ったもの | 理由不明その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 救急専用ベッド | 集中治療室等 | 一般病床 | その他 | 設備・資器材不足 | 手術スナップ等不足 | 高次医療機関での対応 | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | 0:00 | | 0:00 | | 0:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | 0:00 | | 0:00 | | 0:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 傷病種別等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|-----|--------|-----|----|---------|------|-------|--------|------------------|----|-----|---------------------------------|-----|----|-----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 年齢 | 性別 | 既往症 | 初診時傷病名 | | | 初診時傷病程度 | 発生場所 | 收容先区分 | 産科・周産期 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 傷病名 | コード | 分類 | | | | | 救急隊から医療機関に伝達した情報 | | | 救急隊からの情報に医療機関から受入医困難理由との明確な回答内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 | 1 | | 2 | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | コード | 回数 | コード | 回数 | コード | 回数 | コード | 回数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

コード表

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由

| 受入に至らない理由 | 手術中・患者対応中 | ベッド満床 | | | | 処置困難 | | | | 専門外 | 医師不在 | 初診(かかりつけ医なし) | 応答なし | 他の医療機関に受入が決まったもの | 傷病者・家族等が断ったもの | 理由不明その他 |
|-----------|-----------|---------|-------|------|-----|----------|-----------|------------|-----|-----|------|--------------|------|------------------|---------------|---------|
| | | 救急専用ベッド | 集中治療室 | 一般病床 | その他 | 設備・資器材不足 | 手術スタッフ等不足 | 高次医療機関での対応 | その他 | | | | | | | |
| コード | A | B-1 | B-2 | B-3 | B-4 | C-1 | C-2 | C-3 | C-4 | D | E | F | G | H | I | J |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

傷病者に関する情報

| コード | 結核 | 感染症(結核除く) | 精神疾患 | 急性アルコール中毒 | 薬物中毒 | 産科・周産期 | | | 透析 | 認知症 | 要介護者 | 過去に問題のあった傷病者 | CPA | 吐血 | 開放性骨折 | 複数科目 |
|-----|----|-----------|------|-----------|------|--------|---------|-------|----|-----|------|--------------|-----|----|-------|------|
| | | | | | | 定期的受診 | ほとんど未受診 | 全く未受診 | | | | | | | | |
| コード | a | b | c | d | e | f-1 | f-2 | f-3 | g | h | i | j | k | l | m | n |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

詳細調査結果概要(1)

【全体】

- 受入医療機関が決定するまでに行った照会回数が4回以上のものは779件(8.3%)、6回以上のものは291件(3.1%)、11回以上のものは60件(0.6%)であり、3回までに91.7%が決定していた。
- 現場滞在時間が30分未満のものは8,263件(87.7%)、30分以上ものは1,151件(12.3%)、60分以上のものは107件(1.1%)であった。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった主な理由をみると、「手術中・患者対応中」(31.5%)、「処置困難」(18.8%)、「ベッド満床」(18.0%)であった。

【重症以上】

- 初診時程度重症以上であった737事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは51件(6.9%)、6回以上のものは17件(2.3%)、11回以上のものは2件(0.3%)であった。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由409件を傷病区分でみると、循環器系が102件(24.9%)と最も多かった。

【産科・周産期】(※今回の調査における産科・周産期については、事案数が少ないためデータの取扱いには注意が必要である。)

- 産科・周産期傷病者30事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは5件(16.7%)、6回以上のものは4件(13.3%)、11回以上のものは2件(6.7%)であった。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由をみると、ベッド満床のうち集中治療室等(ICU、NICU等)を理由に5件が受入に至っていない。

【小児】

- 小児傷病者680事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは24件(3.5%)、6回以上のものは8件(1.2%)、照会回数11回以上の事案はなかった。
- 現場滞在時間をみると、15分未満が432件(63.5%)、15分以上30分未満が230件(33.8%)と円滑な搬送であった。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由278件を傷病区分でみると、創傷・打撲等が116件(41.7%)と最も多かった。

【救命救急センター】

- 救命救急センターへ搬送された485事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは31件(6.4%)、6回以上のものは12件(2.5%)、11回以上のものは3件(0.6%)であった。

詳細調査結果概要(2)

- 救命救急センター485事案を程度別にみると、軽症が24件(4.9%)、中等症120件(24.7%)が含まれていた。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由282件を傷病区分でみると、中毒が44件(15.6%)と多かった。

【傷病者背景あり】

- 傷病者背景について、救急隊が把握し医療機関へ伝達したものは566事案であった。
- ひとりの傷病者において、複数の傷病者背景が把握されたものもあり、合計すると647件で、「精神疾患」155件(24.0%)、「急性アルコール中毒」152件(23.5%)、「複数科目」69件(10.7%)、「認知症」65件(10.0%)、「要介護」61件(9.4%)が多かった。
- 受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは184件(32.5%)、6回以上のものは100件(17.7%)、11回以上のものは29件(5.1%)となっており、全体平均を大きく上回っていた。
- 現場滞在時間をみると、30分以上が39.7%、60分以上が8.2%となっており、全体平均を大きく上回っていた。
- 救急隊が伝達した傷病者背景を受入困難理由として明確に回答したものは457件で、「急性アルコール中毒」135件、「精神疾患」120件、「複数科目」64件などとなっていた。

【処置困難(その他)】

- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由に「処置困難(その他)」があった389事案の中に、傷病者背景ありの事案が96事案(24.7%)含まれていた。
- 傷病者背景あり96事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは80件(83.3%)、6回以上のものは56件(58.3%)、11回以上のものは23件(24.0%)となっており、傷病者背景あり全事案の割合よりもさらに上回っていた。
- 傷病者背景あり96事案の現場滞在時間をみると、30分以上が77.1%、60分以上が21.9%となっており、傷病者背景あり全事案の割合よりもさらに上回っていた。

【受入照会回数11回以上の事案】

- 受入照会回数が11回以上であった事案は60件で、そのうち28件(46.7%)に何らかの傷病者背景があった。
- 傷病者背景のある事案では、処置困難(その他)、その他の理由により受入に至らない場合が多かった。
- 現場滞在時間をみると、全ての事案が30分以上を要し、60分以上90分未満が32件、90分以上120分未満が7件、120分以上も2件あった。

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(傷病者背景あり)(1)

| 受入照会回数 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 計 | | | |
|--------|-----------|---------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|----|----|------|----|----|----|------|------|-------|-------|------|
| 件数 | | 225 | 117 | 85 | 52 | 42 | 30 | 16 | 18 | 17 | 5 | 9 | 3 | 14 | 2 | 1 | 5 | 3 | | | | 1 | | | | 1 | 1 | 647 | | |
| 割合 | | 34.8% | 18.1% | 13.1% | 8.0% | 6.5% | 4.6% | 2.5% | 2.8% | 2.6% | 0.8% | 1.4% | 0.5% | 2.2% | 0.3% | 0.2% | 0.8% | 0.5% | | | | 0.2% | | | | 0.2% | 0.2% | 100% | | |
| 程度別 | 死亡 | 4 | 3 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 9 | 1.4% | | |
| | 重篤 | 8 | 4 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 15 | 2.3% | |
| | 重症 | 8 | 4 | 1 | 4 | 3 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23 | 3.6% | |
| | 中等症 | 85 | 42 | 25 | 11 | 14 | 15 | 5 | 5 | 8 | 2 | 6 | 2 | 7 | | | 5 | | | | | | | | | 1 | 1 | 235 | 36.3% | |
| | 軽症 | 120 | 64 | 56 | 36 | 24 | 13 | 10 | 13 | 9 | 3 | 3 | 1 | 7 | 2 | 1 | | 3 | | | | | | | | | | 365 | 56.4% | |
| | 程度別計 | 225 | 117 | 85 | 52 | 42 | 30 | 16 | 18 | 17 | 5 | 9 | 3 | 14 | 2 | 1 | 5 | 3 | | | | | | | | | 1 | 1 | 647 | |
| | 程度別割合 | 34.8% | 18.1% | 13.1% | 8.0% | 6.5% | 4.6% | 2.5% | 2.8% | 2.6% | 0.8% | 1.4% | 0.5% | 2.2% | 0.3% | 0.2% | 0.8% | 0.5% | | | | | | | | | 0.2% | 0.2% | 100% | |
| 傷病者背景 | 結核 | 2 | 1 | 2 | | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | 8 | 1.2% | |
| | 感染症(結核除く) | 3 | 4 | 1 | 2 | | 1 | | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | 1 | 14 | 2.2% | |
| | 精神疾患 | 52 | 23 | 24 | 16 | 13 | 8 | 1 | 3 | 5 | 1 | 2 | | 3 | 1 | | 2 | 1 | | | | | | | | | | 155 | 24.0% | |
| | 急性アルコール中毒 | 39 | 33 | 22 | 15 | 11 | 9 | 6 | 6 | 2 | 2 | 2 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | | 152 | 23.5% | |
| | 薬物中毒 | 6 | 4 | 5 | 2 | 4 | 2 | | 2 | 1 | 2 | | | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | | 30 | 4.6% | |
| | 妊婦 | 定期的受診 | 4 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 1.1% |
| | | ほとんど未受診 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0.0% |
| | | 全く未受診 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 4 | 0.6% |
| | 透析 | 8 | 1 | 2 | 3 | | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 18 | 2.8% | |
| | 認知症 | 32 | 12 | 9 | 3 | 3 | 1 | | | 1 | | 1 | | 2 | | | 1 | | | | | | | | | | | 65 | 10.0% | |
| | 要介護者 | 35 | 8 | 4 | 3 | 2 | 2 | | | 2 | | 1 | | 2 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | 61 | 9.4% | |
| | 過去に問題の傷病者 | 2 | 6 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 1 | 1 | | 1 | | | 1 | | | 1 | | 1 | | | | | | | | 18 | 2.8% | |
| | CPA | 7 | 5 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 14 | 2.2% | |
| | 吐血 | 10 | 3 | 2 | 1 | 4 | 1 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23 | 3.6% | |
| 開放骨折 | 1 | 1 | 1 | | 2 | | | 2 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 9 | 1.4% | | |
| 複数科目 | 23 | 13 | 10 | 6 | 2 | 2 | 4 | 1 | 4 | | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | 69 | 10.7% | | |

※1人の傷病者で複数の背景がある場合は、それぞれの背景に計上

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(傷病者背景あり)(2)

| | | 1回 | 2~3回 | 4~5回 | 6~10回 | 11回以上 | 計 | 4回以上 | 6回以上 | 11回以上 | 最大回数 | |
|-----------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|---|
| 全数 | 件数(a) | 6,628 | 2,003 | 488 | 231 | 60 | 9,410 | 779 | 291 | 60 | 25 | |
| | 割合 | 70.4% | 21.3% | 5.2% | 2.5% | 0.6% | 100% | 8.3% | 3.1% | 0.6% | | |
| 傷病者背景 | 件数(b) | 225 | 202 | 94 | 86 | 40 | 647 | 220 | 126 | 40 | 25 | |
| | 割合 | 34.8% | 31.2% | 14.5% | 13.3% | 6.2% | 100% | 34.0% | 19.5% | 6.2% | | |
| | b/a | 3.4% | 10.1% | 19.3% | 37.2% | 66.7% | | | | | | |
| 結核 | 件数 | 2 | 3 | | 1 | 2 | 8 | 3 | 3 | 2 | 15 | |
| | 割合 | 25.0% | 37.5% | | 12.5% | 25.0% | 100% | 37.5% | 37.5% | 25.0% | | |
| 感染症(結核除く) | 件数 | 3 | 5 | 2 | 2 | 2 | 14 | 6 | 4 | 2 | 24 | |
| | 割合 | 21.4% | 35.7% | 14.3% | 14.3% | 14.3% | 100% | 42.9% | 28.6% | 14.3% | | |
| 精神疾患 | 件数 | 52 | 47 | 29 | 18 | 9 | 155 | 56 | 27 | 9 | 17 | |
| | 割合 | 33.5% | 30.3% | 18.7% | 11.6% | 5.8% | 100% | 36.1% | 17.4% | 5.8% | | |
| 急性アルコール中毒 | 件数 | 39 | 55 | 26 | 25 | 7 | 152 | 58 | 32 | 7 | 20 | |
| | 割合 | 25.7% | 36.2% | 17.1% | 16.4% | 4.6% | 100% | 38.2% | 21.1% | 4.6% | | |
| 薬物中毒 | 件数 | 6 | 9 | 6 | 7 | 2 | 30 | 15 | 9 | 2 | 16 | |
| | 割合 | 20.0% | 30.0% | 20.0% | 23.3% | 6.7% | 100% | 50.0% | 30.0% | 6.7% | | |
| 妊婦 | 定期健診 | 件数 | 4 | 3 | | | | 7 | | | | 2 |
| | | 割合 | 57.1% | 42.9% | | | | 100% | | | | |
| | ほとんど未受診 | 件数 | | | | | | | | | | |
| 全く未受診 | 件数 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 4 | 2 | 2 | 1 | 13 | |
| | 割合 | 25.0% | 25.0% | | 25.0% | 25.0% | 100% | 50.0% | 50.0% | 25.0% | | |
| 透析 | 件数 | 8 | 3 | 3 | 4 | | 18 | 7 | 4 | | 7 | |
| | 割合 | 44.4% | 16.7% | 16.7% | 22.2% | | 100% | 38.9% | 22.2% | | | |
| 認知症 | 件数 | 32 | 21 | 6 | 2 | 4 | 65 | 12 | 6 | 4 | 16 | |
| | 割合 | 49.2% | 32.3% | 9.2% | 3.1% | 6.2% | 100% | 18.5% | 9.2% | 6.2% | | |
| 要介護者 | 件数 | 35 | 12 | 5 | 4 | 5 | 61 | 14 | 9 | 5 | 25 | |
| | 割合 | 57.4% | 19.7% | 8.2% | 6.6% | 8.2% | 100% | 23.0% | 14.8% | 8.2% | | |
| 過去に問題の傷病者 | 件数 | 2 | 7 | 1 | 5 | 3 | 18 | 9 | 8 | 3 | 17 | |
| | 割合 | 11.1% | 38.9% | 5.6% | 27.8% | 16.7% | 100% | 50.0% | 44.4% | 16.7% | | |
| CPA | 件数 | 7 | 6 | 1 | | | 14 | 1 | | | 5 | |
| | 割合 | 50.0% | 42.9% | 7.1% | | | 100% | 7.1% | | | | |
| 吐血 | 件数 | 10 | 5 | 5 | 3 | | 23 | 8 | 3 | | 8 | |
| | 割合 | 43.5% | 21.7% | 21.7% | 13.0% | | 100% | 34.8% | 13.0% | | | |
| 開放骨折 | 件数 | 1 | 2 | 2 | 3 | 1 | 9 | 6 | 4 | 1 | 13 | |
| | 割合 | 11.1% | 22.2% | 22.2% | 33.3% | 11.1% | 100% | 66.7% | 44.4% | 11.1% | | |
| 複数科目 | 件数 | 23 | 23 | 8 | 11 | 4 | 69 | 23 | 15 | 4 | 13 | |
| | 割合 | 33.3% | 33.3% | 11.6% | 15.9% | 5.8% | 100% | 33.3% | 21.7% | 5.8% | | |

※1人の傷病者で複数の背景がある場合は、それぞれの背景に計上

今後のスケジュール

